

# Panasonic

センターユニット(WL-DK600)用

## 運用支援ソフト

### 取扱説明書

Reference Manual

品番 WL-AS60

このたびは運用支援ソフトをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
そのあと保存し、必要なときにお読みください。  
本ソフトウェアはセンターユニット(WL-DK600)専用です。  
センターユニットの取扱説明書もあわせてお読みください。

DIGITAL  
ALIS  
SMART  
SOUND

# 商品概要

本ソフトウェアは、パソコン上で業務放送システムを管理・運用するためのセンターユニット (WL-DK600) 専用の運用支援ソフトです。

このソフトウェアでは、主に次の内容进行操作できます。

- 放送プログラムや放送状態のモニタリング  
現在の放送状態や次の放送が開始されるまでの時間をパソコンに表示します。
- 放送プログラムの変更  
放送プログラムの追加、削除、時間変更ができます。
- 放送音量の制御  
音源機器が接続されている各音声入力と、放送エリアへ出力している各音声出力の音量を個別に調節できます。
- 放送エリアの変更・放送先の変更  
起動元に対する放送先を変更できます。  
別売りのプログラムコントローラー (WZ-650) が必要です。

## 付属品をご確認ください

取扱説明書 (本書) ..... 1

# 本書で使用している用語について

PCカード	: PC Card Standard タイプ II に準拠したカードです。PCカードアダプター（市販品）にコンパクトフラッシュカードを（市販品）を取り付けたメモリーカードのことです。
センターユニット	: センターユニット（WL-DK600：別売り）のことです。
マルチリモコンマイク	: マルチリモコンマイク（WR-600：別売り）のことです。
リモコンマイク	: リモコンマイク（WR-101、205、210：別売り）のことです。
モニターユニット	: モニターユニット（WU-M20、30：別売り）のことです。
プログラムコントローラー	: プログラムコントローラー（WZ-650：別売り）のことです。
本体モニター	: アンプ内蔵のスピーカーで放送内容をモニターすることです。
音源ファイル	: センターユニットに挿入されているPCカード、または内部メモリーに保存されているWAV形式のファイルのことです。

# 商標・登録商標について

- Windows<sup>®</sup> は、米国Microsoft社の米国および他の国における登録商標です。
- CompactFlash（コンパクトフラッシュ）は、米国SanDisk社の商標です。
- その他、本書で登場する製品名は一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

# 動作環境について

運用支援ソフトは以下の動作環境でご利用いただけます。

パソコン	PC-AT 互換機
OS	Microsoft <sup>®</sup> Windows <sup>®</sup> 95/98/NT4.0/2000
CPU	Pentium200 MHz 以上推奨
メモリ	64 MB 以上推奨
ハードディスク	20 MB 以上の空き領域
モニター	解像度：800 × 600 以上 カラー：16bit High Color（65536色）以上推奨

# もくじ

## はじめに

商品概要	2
付属品をご確認ください	2
本書で使用している用語について	3
商標・登録商標について	3
動作環境について	3
起動のしかた	7

## モニター

運用支援共通画面	9
表示のしかた	9
画面説明	9
モニター画面	11
[入力音源]タブ	11
表示のしかた	11
画面説明	11
放送画面(音源機器)	13
[出力エリア]タブ	14
表示のしかた	14
画面説明	14
放送画面(出力エリア)	16
モニタポイント選択画面	17
表示のしかた	17
画面説明	17
音量制御画面	18
表示のしかた	18
画面説明	18
機器制御画面	19
表示のしかた	19
画面説明	19

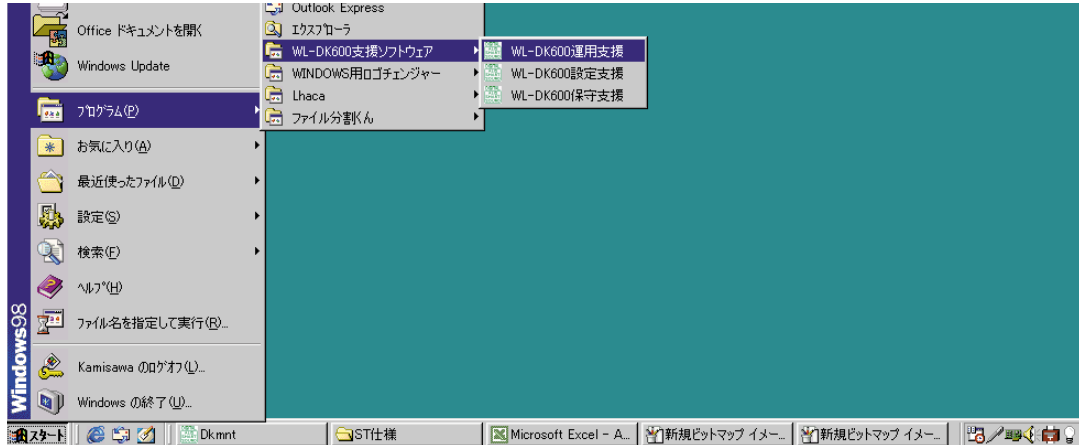
<b>放送設定画面</b>	<b>20</b>
[音源機器] タブ .....	20
表示のしかた .....	20
画面説明 .....	20
音源種別について .....	21
[スピーカー回線] タブ .....	22
表示のしかた .....	22
画面説明 .....	22
回線制御について .....	22
[エリア] タブ .....	23
表示のしかた .....	23
画面説明 .....	23
[エリアグループ作成] タブ .....	24
表示のしかた .....	24
画面説明 .....	24
[リモコン (WR-600)] タブ .....	25
表示のしかた .....	25
画面説明 .....	25
[放送設定] タブ .....	27
表示のしかた .....	27
画面説明 .....	27
エリアグループ画面 .....	30
放送詳細画面 .....	31
<b>プログラム設定画面</b>	<b>32</b>
プログラム設定共通部 .....	32
表示のしかた .....	32
画面説明 .....	32
プログラム差替画面 .....	33
[プログラム入力] タブ .....	34
表示のしかた .....	34
画面説明 .....	34
コピー画面 .....	35
[プログラム情報] タブ .....	36
表示のしかた .....	36
画面説明 .....	36
<b>プログラム詳細画面 (放送プログラム)</b>	<b>37</b>
表示のしかた .....	37
画面説明 .....	37
曲名画面 .....	38

<b>プログラム詳細画面 (音量制御プログラム)</b>	<b>39</b>
表示のしかた .....	39
画面説明 .....	39
<b>プログラム詳細画面 (機器制御プログラム)</b>	<b>41</b>
表示のしかた .....	41
画面説明 .....	41
<b>放送制御画面</b>	<b>43</b>
[入力音源] タブ .....	43
表示のしかた .....	43
画面説明 .....	43
[出力エリア] タブ .....	45
表示のしかた .....	45
画面説明 .....	45
<b>音量制御画面</b>	<b>47</b>
表示のしかた .....	47
画面説明 .....	47
<b>機器制御画面</b>	<b>48</b>
表示のしかた .....	48
画面説明 .....	48
<b>管理画面</b>	<b>49</b>
[音声ファイル操作] タブ .....	49
表示のしかた .....	49
画面説明 .....	49
登録画面 .....	50
[DP100 / 200 曲名] タブ .....	51
表示のしかた .....	51
画面説明 .....	51
DP100/200 曲名データについて .....	52
[通信ポート] タブ .....	53
表示のしかた .....	53
画面説明 .....	53
[パスワード] タブ .....	54
表示のしかた .....	54
画面説明 .....	54
[バージョン] タブ .....	55
表示のしかた .....	55
画面説明 .....	55
<b>インストールのしかた</b>	<b>56</b>
アンインストールのしかた .....	56

# 起動のしかた

運用支援ソフトは次の方法で起動します。

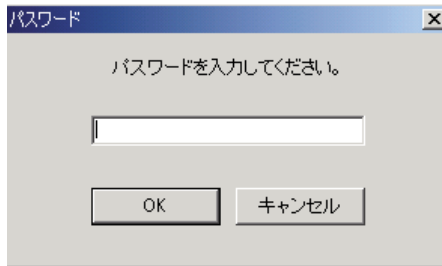
- 1 [スタート] - [プログラム] - [WL-DK600 支援ソフトウェア] - [WL-DK600 運用支援]の順にクリックします。



パスワード入力画面が表示されます。

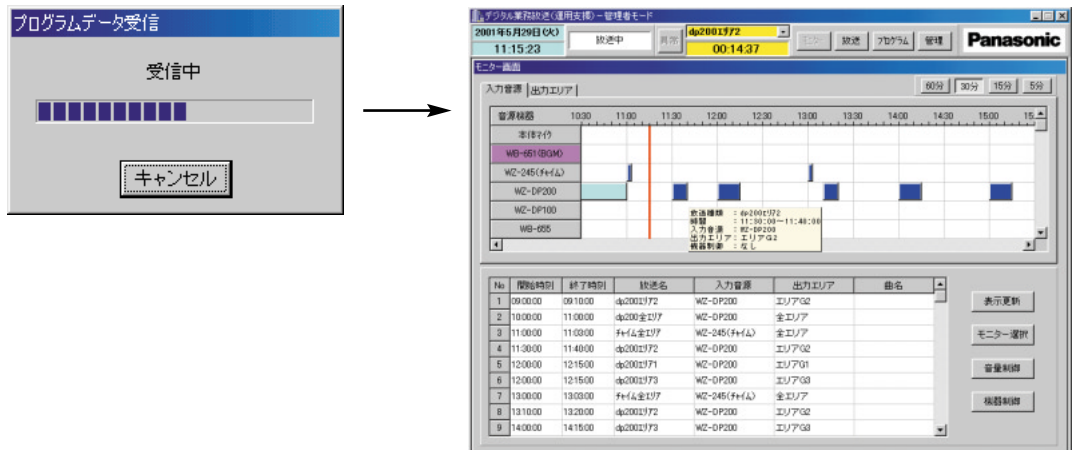
- 2 入力モードによって以下のように操作する。

- ▶ 管理者モードで起動する場合、パスワードを入力します。
- ▶ ユーザーモードで起動する場合は、 をクリックします。



**重要** 通常はユーザーモードでお使いください。管理者モードとユーザーモードについては次ページの「管理者モードとユーザーモードについて」をお読みください。

センターユニットからシステム設定データとプログラムデータを受信します（システム設定データは変更されたときだけ受信します）。受信完了まで1～3分かかります。その後、運用支援ソフトが起動し、モニター画面が表示されます。



## 起動のしかた

パスワードについて お買い上げ時のパスワードは「DIGITALALIS」です。パスワードは管理者画面で変更できます。

管理者モードとユーザーモードについて 管理者モードとユーザーモードでは、利用できる機能が以下ようになります。

機能	管理者モード <sup>2</sup>	ユーザーモード
放送モニター		
放送制御の設定 <sup>1</sup>		×
プログラムの設定変更		
管理画面の操作		×

1 放送制御の設定変更を行うと、放送が中断します。

2 管理者モードでログインすると、タイトルバーに「管理者モード」と表示されます。

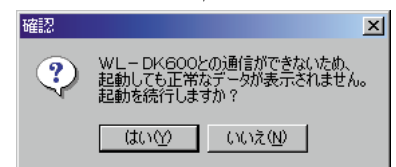
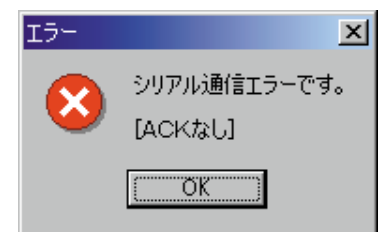
起動時のエラーメッセージについて 起動時、センターユニットとの通信チェックを行います。通信に異常があると、メッセージを表示してお知らせします。エラーメッセージが表示されたときは、次の項目を確認してください。項目を確認しても、エラーメッセージが表示される場合は、販売店にご相談ください。

シリアル通信エラーです。  
パソコンケーブルが正しく接続されているか確認してください。

をクリックすると確認画面が表示されます。

をクリックすると運用支援ソフトを強制的に起動します。

をクリックすると起動を中止します。





# 運用支援共通画面



## 表示のしかた

運用支援ソフト起動後、表示されます。運用支援共通画面下に各画面（モニター画面、放送設定画面、プログラム設定画面、管理画面）が表示されます。

## 画面説明

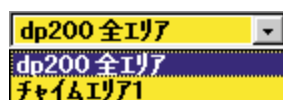
**日付 / 時刻表示部** 現在の日付、時刻を表示します。プログラムコントローラーが接続されている場合は、自動的に時刻が補正されます。

**放送状態表示部** 現在の放送状態を表示します。放送中の場合は「放送中」と表示されます。放送していない場合は、何も表示されません。

**異常** システムの運用状態を表示します。システムに異常が起これると、赤色になり、「異常」と表示されます。

ボタンをクリックすると、アラーム画面が表示され、アラームのログ（発生日時、事象、詳細）が一覧で表示されます（アラーム画面）。アラーム画面を閉じると、「異常」は消えます。

**カウントダウン** 上段：次に自動的に放送される放送の名前を表示します。同じ時間帯に複数の放送がプログラムされている場合、▼をクリックして確認できます。



下段：上段に表示されている放送の開始時刻までの時間を表示します。

**モニター** クリックすると、モニター画面が表示されます。（モニター画面）

**放送** クリックすると、放送設定画面が表示されます。（放送設定画面）

**プログラム** クリックすると、プログラム設定画面が表示されます。（プログラム設定画面）

**管理** クリックすると、管理画面が表示されます。（管理画面）

## 運用支援共通画面

ロゴ表示部 お買いあげ時はPanasonicのロゴが表示されます。ロゴは、次の手順でオリジナルのロゴ (bmp形式の画像ファイル) に変更できます。

1. オリジナルのロゴを作成します。ファイル名は「LOGO.bmp」にします。
2. C:\¥Program Files¥WL-DK600支援ソフト¥運用支援に「LOGO」という名前のフォルダを作成します。
3. 作成したオリジナルロゴのbmpファイルを「LOGO」フォルダに保存します。
4. 運用支援ソフトを再起動すると、オリジナルのロゴが表示されます。

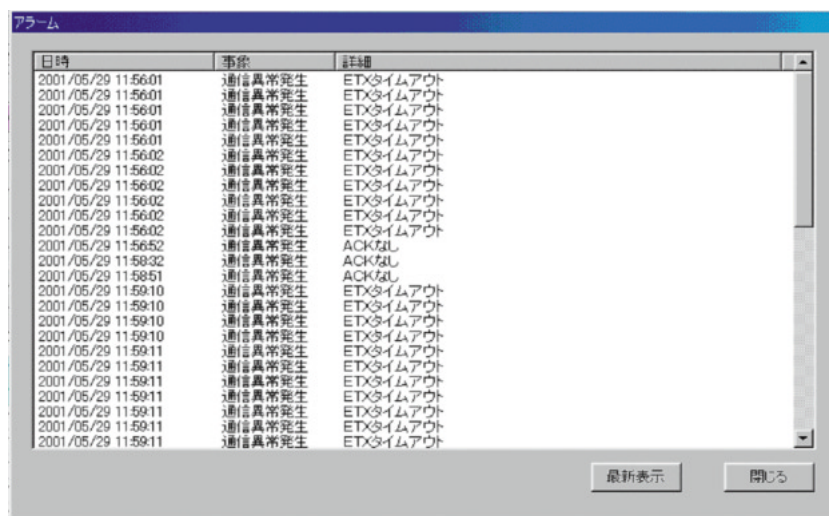
**重要** オリジナルのロゴの画像解像度は縦135 pixel ×横30 pixelとしてください。

bmp : ビットマップ (bmp) ファイルのことです。Windowsが標準で利用している画像データファイルの1つです。

## アラーム画面

**異常** をクリックすると表示されます。

- アラームのログ (履歴) を表示します。
- アラームの発生日時、アラーム内容 (事象)、アラームの原因 (詳細) を一覧で表示します。
- **異常** が赤く表示されているときは、このボタンをクリックし、本画面の内容をご確認のうえ、販売店にご相談ください。



日時	事象	詳細
2001/05/29 11:56:01	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:56:01	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:56:01	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:56:01	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:56:01	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:56:02	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:56:02	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:56:02	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:56:02	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:56:02	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:56:52	通信異常発生	ACKなし
2001/05/29 11:58:32	通信異常発生	ACKなし
2001/05/29 11:58:51	通信異常発生	ACKなし
2001/05/29 11:59:10	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:59:10	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:59:10	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:59:10	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:59:11	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:59:11	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:59:11	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:59:11	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:59:11	通信異常発生	ETXタイムアウト
2001/05/29 11:59:11	通信異常発生	ETXタイムアウト

最新表示

アラームログの内容を更新して、最新の情報を表示します。

閉じる

ウィンドウを閉じます。

# モニター画面

## [入力音源]タブ

放送プログラムの進行状況をリアルタイムに表示します。

No	開始時刻	終了時刻	放送名	入力音源	出力エリア	曲名
1	09:00:00	09:10:00	dp200エリア2	WZ-DP200	エリアG2	
2	10:00:00	11:00:00	dp200全エリア	WZ-DP200	全エリア	
3	11:00:00	11:03:00	チャイム全エリア	WZ-245(チャイム)	全エリア	
4	11:30:00	11:40:00	dp200エリア2	WZ-DP200	エリアG2	
5	12:00:00	12:15:00	dp200エリア1	WZ-DP200	エリアG1	
6	12:00:00	12:15:00	dp200エリア3	WZ-DP200	エリアG3	
7	13:00:00	13:03:00	チャイム全エリア	WZ-245(チャイム)	全エリア	
8	13:10:00	13:20:00	dp200エリア2	WZ-DP200	エリアG2	
9	14:00:00	14:15:00	dp200エリア3	WZ-DP200	エリアG3	

## 表示のしかた

**モニター** をクリックすると表示されます。

## 画面説明

**音源機器表示部** 入力音源を表示します。放送中の音源はピンク色で表示されます。ピンク色に表示されている入力音源にマウスを合わせると、次のような入力音源の詳細情報が表示されます。また、各音源機器をダブルクリックすると、放送画面が表示され、各音源機器の音量が調整できます。(放送画面(音源機器))

< BGM >  
 起動要因 : WB-651(BGM)  
 入力音源 : WB-651(BGM)  
 出力エリア : エリアG1とG2

**< BGM > / < 割込み >** : 選択した入力音源(放送)の種類を表示します。  
**起動要因** : 設定されている放送を開始するための起動元を表示します。  
**入力音源** : 放送の入力元を表示します。  
**出力エリア** : 放送先(エリアまたはエリアグループ)を表示します。

**タイムライン** 各入力音源の今日のプログラムを、バーで表示します。バーにマウスを合わせると、そのバー(ステップ)の詳細情報が表示されます。また、バーをダブルクリックすると、プログラム詳細画面(放送プログラム)が表示されます。ただし、設定内容の変更はできません。(プログラム詳細画面(放送プログラム))

放送種類 : dp200エリア1  
 時間 : 10:00:00~15:00:00  
 入力音源 : WZ-DP200  
 出力エリア : エリアG1  
 曲名 : プログラム2  
 機器制御 : なし

**放送種類** : 放送名を表示します。  
**時間** : 放送の開始時刻~終了時刻  
**入力音源** : 入力音源を表示します。  
**出力エリア** : 放送先を表示します。  
**曲名** : 放送する曲名が設定されている場合、曲名が表示されます。(入力音源がWZ-DP100/200のときのみ表示します)  
**機器制御** : 放送と同時に起動する機器制御のあり/なしを表示します。

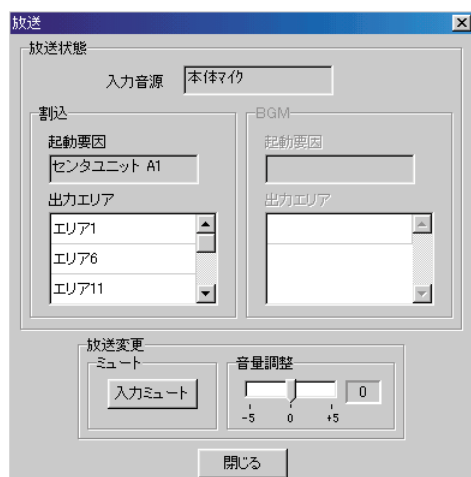
## モニター画面

---

	プログラム表示部の上部に表示されるタイムラインのスケールを選択します。 のいずれかのボタンをクリックします。
プログラム内容表示部	プログラムの設定内容を表形式で表示します。放送中の項目は水色で表示されます。ただし、「BGM」に設定された放送内容は表示されません。 No. : プログラムNo.を表示します。 開始時刻 : 放送開始時刻を表示します。 終了時刻 : 放送終了時刻を表示します。 放送名 : 放送名を表示します。 入力音源 : 入力音源を表示します。 出力エリア : 放送先を表示します。 曲名 : 放送する曲名が設定されている場合、曲名が表示されます。
	表示内容を更新して、最新の情報を表示します。タイムラインを現在時刻を基準にしたプログラム表示にします。
	本体モニター（放送内容・状態の確認）の操作をオンラインで行います。クリックすると、モニタポイント選択画面が表示されます。（ <a href="#">モニタポイント選択画面</a> ）
	プログラム内容の音量に関する設定の詳細を確認します。クリックすると、音量制御画面が表示されます。（ <a href="#">音量制御画面</a> ）
	センターユニットとプログラムコントローラーが制御している機器のプログラム設定内容を確認します。クリックすると、機器制御画面が表示されます。（ <a href="#">機器制御画面</a> ）

## 放送画面（音源機器）

各音源機器の音量を調整します。



**入力音源** 選択した入力音源機器を表示します。

**[ 割込 ] ボックス** 選択した入力音源機器の放送種類が「割込み」に設定されている場合、起動要因と出力エリアが表示されます。

**起動要因** : 放送開始するための起動元を表示します。(選択した入力音源機器を表示します)  
**出力エリア** : 放送先 (エリアまたはエリアグループ) を表示します。

**[ BGM ] ボックス** 選択した入力音源機器の放送種類が「BGM」に設定されている場合、起動要因と出力エリアが表示されます。

**起動要因** : 放送開始するための起動元を表示します。(選択した入力音源機器を表示します)  
**出力エリア** : 放送先 (エリアまたはエリアグループ) を表示します。

**[ 放送変更 ] ボックス** 選択した音源機器の音量を調節します。

**入力ミュート** : 選択した音源機器の音声入力ミュート (入力なし) にします。ミュートすると、音源機器表示部の機器名が灰色で表示されます。

**音量調整** : つまみを動かして、音量を調節します。

**閉じる** ウィンドウを閉じます。

## [出力エリア]タブ

放送先（出力エリア）の放送プログラム、放送状態をリアルタイムに表示します。

No	開始時刻	終了時刻	放送名	入力音源	出力エリア	曲名
1	09:00:00	09:10:00	dp200エリア2	WZ-DP200	エリアG2	
2	10:00:00	11:00:00	dp200全エリア	WZ-DP200	全エリア	
3	11:00:00	11:03:00	チャーム全エリア	WZ-245(チャーム)	全エリア	
4	11:30:00	11:40:00	dp200エリア2	WZ-DP200	エリアG2	
5	12:00:00	12:15:00	dp200エリア1	WZ-DP200	エリアG1	
6	12:00:00	12:15:00	dp200エリア3	WZ-DP200	エリアG3	
7	13:00:00	13:03:00	チャーム全エリア	WZ-245(チャーム)	全エリア	
8	13:10:00	13:20:00	dp200エリア2	WZ-DP200	エリアG2	
9	14:00:00	14:15:00	dp200エリア3	WZ-DP200	エリアG3	

### 表示のしかた

モニター をクリックし、[出力エリア]タブをクリックすると表示されます。

### 画面説明

**出力エリア表示部** 出力エリアを表示します。放送中の出力エリアはピンク色で表示されます。ピンク色に表示されている出力エリアにマウスを合わせると、その出力エリアの詳細情報が表示されます。また、各エリアをダブルクリックすると、放送画面が表示され、各エリアの音量が調整できます。(放送画面(出力エリア))

< BGM >  
 起動要因 : WB-651(BGM)  
 入力音源 : WB-651(BGM)  
 出力エリア : エリアG1とG2

< BGM > / < 割込み > : 選択した入力音源(放送)の種類を表示します。  
 起動要因 : 設定されている放送を開始するための要因を表示します。  
 入力音源 : 放送の入力元を表示します。  
 出力エリア : 放送先(エリアまたはエリアグループ)を表示します。

**タイムライン** 各出力エリアの今日のプログラムを、バーで表示します。バーにマウスを合わせると、そのバー(プログラム)の詳細情報が表示されます。また、バーをダブルクリックすると、プログラム詳細画面(放送プログラム)が表示されます。ただし、設定内容の変更はできません。(プログラム詳細画面(放送プログラム))

放送種類 : dp200エリア1  
 時間 : 10:00:00~15:00:00  
 入力音源 : WZ-DP200  
 出力エリア : エリアG1  
 曲名 : プログラム2  
 機器制御 : なし

**放送種類** : 放送名を表示します。  
**時間** : 放送の開始時刻~終了時刻  
**入力音源** : 入力音源を表示します。  
**曲名** : 放送する曲名が設定されている場合、曲名が表示されます。(入力音源がWZ-DP100/200のときのみ表示します)  
**出力エリア** : 放送先を表示します。  
**機器制御** : 放送と同時に起動する機器制御のあり/なしを表示します。

60分 30分 15分 5分

プログラム表示部の上部に表示されるタイムラインのスケールを選択します。

60分 30分 15分 5分 のいずれかのボタンをクリックします。

プログラム内容表示部 プログラムの設定内容を表形式で表示します。放送中の項目は水色で表示されます。ただし、「BGM」に設定された放送内容は表示されません。

No. : プログラムNo.を表示します。

開始時刻 : 放送開始時刻を表示します。

終了時刻 : 放送終了時刻を表示します。

放送名 : 放送名を表示します。

入力音源 : 入力音源を表示します。

出力エリア : 放送先を表示します。

曲名 : 放送する曲名が設定されている場合、曲名が表示されます。

表示更新

表示内容を更新して、最新の情報を表示します。タイムラインを現在時刻を基準にしたプログラム表示にします。

モニター選択

本体モニター（放送内容・状態の確認）の操作をオンラインで行います。クリックすると、モニター画面が表示されます。（モニター画面）

音量制御

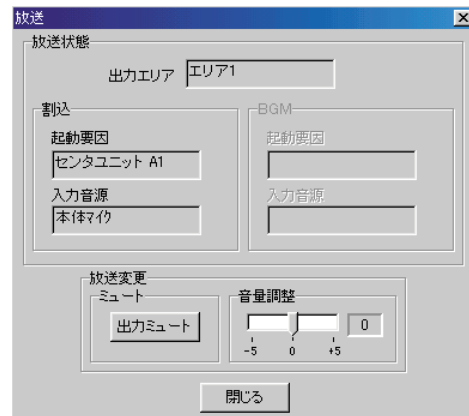
プログラム内容の音量に関する設定の詳細を確認します。クリックすると、音量制御画面が表示されます。（音量制御画面）

機器制御

センターユニットとプログラムコントローラーが制御している機器のプログラム設定内容を確認します。クリックすると、機器制御画面が表示されます。（機器制御画面）

### 放送画面（出力エリア）

各音源機器の音量を調整します。



出力エリア 選択した出力エリアを表示します。

[割込] ボックス 選択した出力エリアへの放送種類が「割込み」に設定されている場合、起動要因と入力音源が表示されます。割込放送とBGM放送のミキシング中は、[割込] ボックスと[BGM] ボックスの両方に、起動要因と入力音源が表示されます。

起動要因：放送開始するための起動元を表示します。

入力音源：入力音源を表示します。

[BGM] ボックス 選択した出力エリアへの放送種類が「BGM」に設定されている場合、起動要因と入力音源が表示されます。割込放送とBGM放送のミキシング中は、[割込] ボックスと[BGM] ボックスの両方に、起動要因と入力音源が表示されます。

起動要因：放送開始するための起動元を表示します。

入力音源：入力音源を表示します。

[放送変更] ボックス 選択した出力エリアの音量を調節します。

**出力ミュート** : 出力エリアへの音声出力をミュート（入力なし）にします。ミュートすると、出力エリア表示部の出力エリア名が灰色で表示されます。

音量調整 : つまみを動かして、音量を調節します。

**閉じる**

ウィンドウを閉じます。



# モニタポイント選択画面

現在モニター中の入力音源または出力エリアを表示します。



## 表示のしかた

モニター画面で **モニター選択** をクリックすると表示されます。

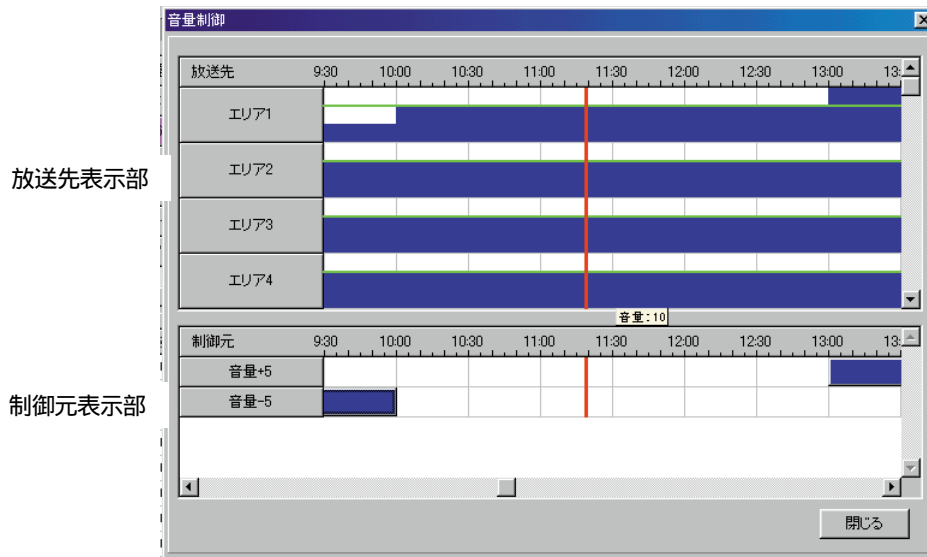
## 画面説明

[ポイント] ボックス モニターしたい入力音源または出力エリアを選択します。

[音量調整] ボックス モニター音量を調整します。音を出したくないときは、**OFF** をクリックします。

**閉じる** ウィンドウを閉じます。

# 音量制御画面



## 表示のしかた

モニター画面で **音量制御** をクリックすると、表示されます。

## 画面説明

**放送先表示部** 放送先（出力エリア）ごとにプログラム設定された音量レベルをバーで表示します。バーにマウスを合わせると、その時間に設定されている音量の値が表示されます。

**制御元表示部** 音量制御（設定されている音量の値）ごとのプログラム設定内容をバーで表示します。バーにマウスを合わせると、そのバー（プログラム）の詳細情報が表示されます。また、バーをダブルクリックすると、プログラム詳細画面（音量制御プログラム）が表示されます。ただし、設定内容の変更はできません。（プログラム詳細画面（音量制御プログラム））

放送種類	: 音量-5
時間	: 09:00:00~10:00:00
音量	: -5
タイプ	: デフォルト

**放送種類** : 音量制御の名前を表示します。

**時間** : 放送の開始時刻～終了時刻を表示します。

**音量** : 音量の調整値を表示します。

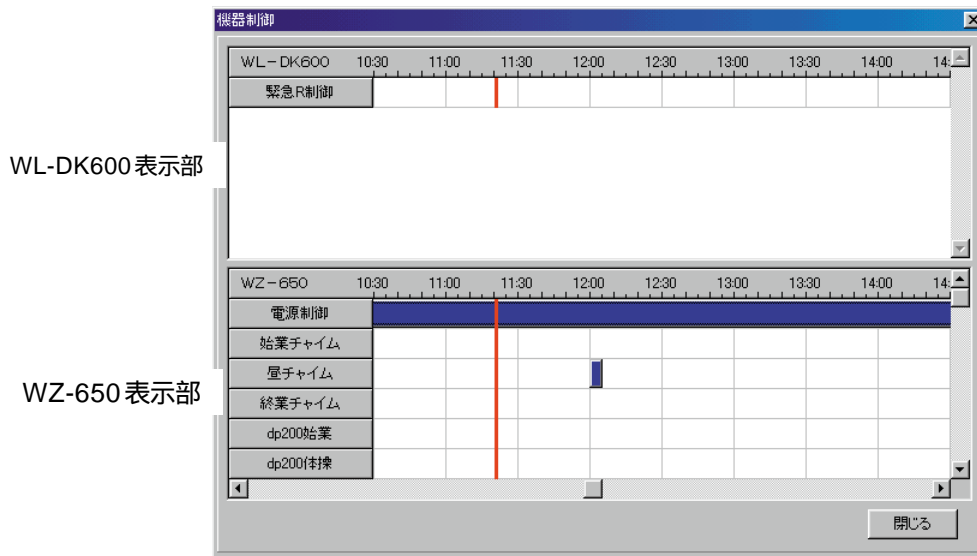
**タイプ** : 音量制御の種類（デフォルト/カレント）を表示します。デフォルトは初期音量に調整値を加えます。カレントは現在の音量値に調整値を加えます。

**重要** モニター画面から表示される音量制御画面では、設定内容の確認のみできます。設定内容の変更はできません。設定内容の変更はプログラム設定画面から表示される音量制御画面で行ってください。

閉じる

ウィンドウを閉じます。

# 機器制御画面



## 表示のしかた

モニター画面で **機器制御** をクリックすると、表示されます。

## 画面説明

WL-DK600表示部 センターユニットが制御している機器のプログラム設定内容をバーで表示します。

WZ-650表示部 プログラムコントローラーが制御している（放送制御を除く）機器のプログラム設定内容をバーで表示します。バーにマウスを合わせると、そのバー（プログラム）の詳細情報が表示されます。また、バーをダブルクリックすると、プログラム詳細画面（機器制御プログラム）が表示されます。ただし、設定内容の変更はできません。（プログラム詳細画面（機器制御プログラム））

放送種類 : 電源制御  
時間 : 08:59:00~19:01:00

放送種類：制御している機器名を表示します。

時間：機器制御の開始時刻～終了時刻を表示します。

**重要** モニター画面から表示される機器制御画面では、設定内容の確認のみできます。設定内容の変更はできません。設定内容の変更はプログラム設定画面から表示される機器制御画面で行ってください。

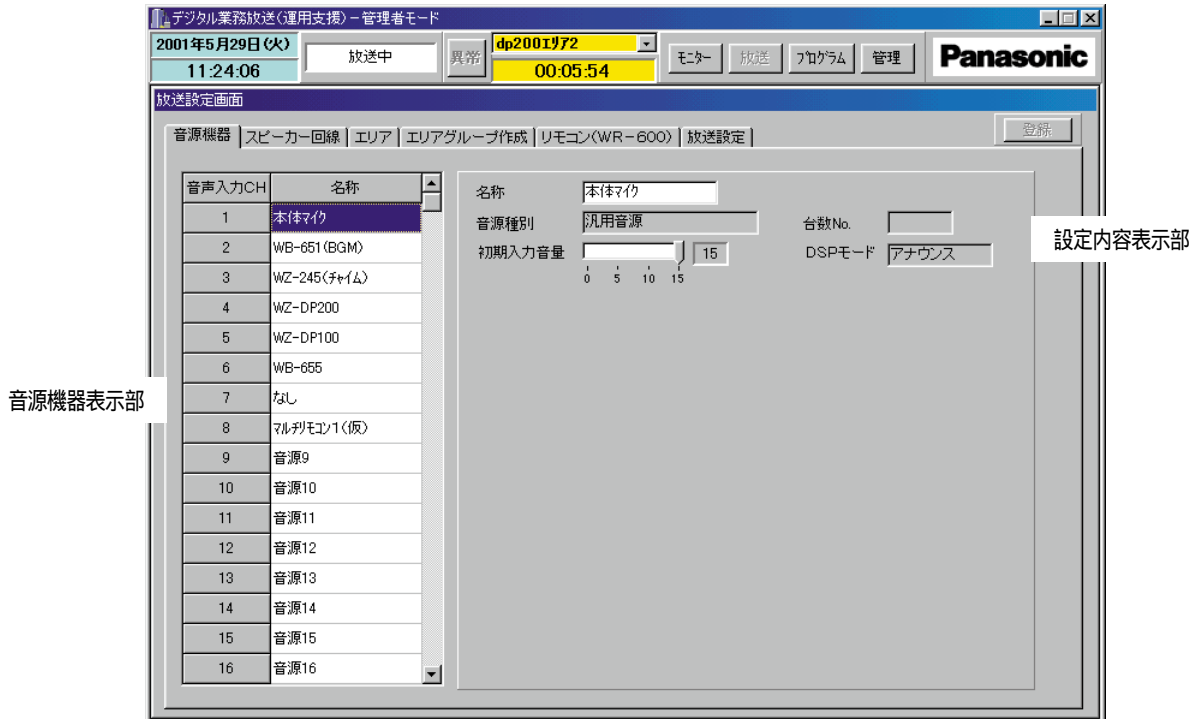
閉じる

ウィンドウを閉じます。

# 放送設定画面

## [音源機器] タブ

各音声入力chに接続されている音源機器の設定内容を表示します。



## 表示のしかた

**放送** をクリックし、[音源機器] タブをクリックすると表示されます。

## 画面説明

**音源機器表示部** 各音声入力chに接続されている音源機器を表示します。名称をクリックすると、設定内容表示部に設定内容が表示されます。

**設定内容表示部**

- 名称** : 音源機器の名称を表示します。名称をクリックすると、名称を変更できます。
- 音源種別** : 音源機器の種別を表示します。(音源種別について)
- 台数No.** : 接続台数を表示します。(マルチリモコン、WZ-DP100/200が選択されている場合のみ表示)
- 初期入力音量** : 設定されている入力音量が表示されます。DSPモード : 設定されているDSPのモードを表示します。

### DSP (デジタル・シグナル・プロセッサ)

放送に適した音質に調整する機能です。音声信号をデジタル信号に変換し、デジタル処理しています。

**登録**

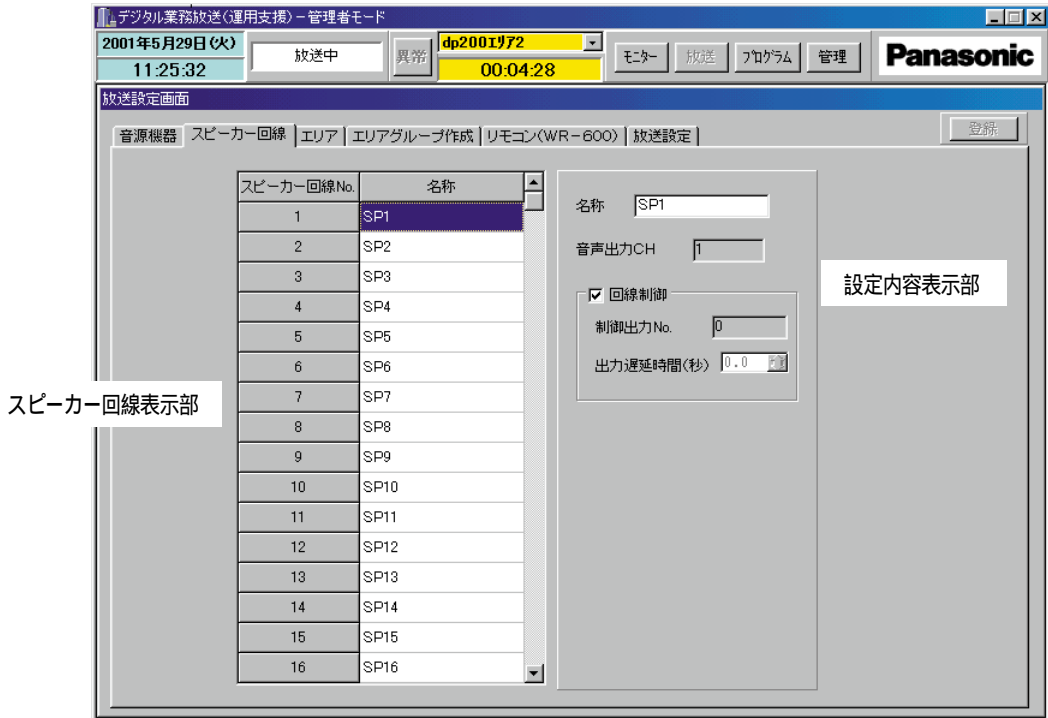
設定内容が登録されます。設定内容を変更した場合は必ずクリックし、設定内容を登録し直してください。

## 音源種別について

- 本体マイク : 本体マイクを接続している場合に表示されます。
- WR-600 : マルチリモコンマイクを接続している場合に表示されます。
- WZ-DP100/200 : WZ-DP100またはWZ-DP200を接続している場合に表示されます。
- WB-651/655 : WB-651またはWB-655を接続している場合に表示されます。
- 外部制御起動音源 : センターユニットの制御出力により起動する音源機器の場合に表示されます。
- 汎用音源 : 手動で起動する音源機器の場合に表示されます。
- 内部音源 (本体操作用) : 本体操作 (機能ボタン / 画面操作) で起動する内蔵音源 の場合に表示されます。
- 内部音源 (WR-600用) : リモコン操作により起動する内蔵音源 の場合に表示されます。
- 内部音源 (制御入力用) : センターユニットの制御入力により起動する内蔵音源 の場合に表示されます。
- 内部音源 (プレビュー用) : プレビュー再生用の特別な音源です。  
内蔵音源とは、センターユニットのIC再生機能で再生する音源のことです。

## [スピーカー回線]タブ

各スピーカー回線に設定されている設定内容を表示します。



### 表示のしかた

**放送** をクリックし、[スピーカー回線]タブをクリックすると表示されます。

### 画面説明

**スピーカー回線表示部** 各スピーカー回線を表示します。名称をクリックすると、設定内容表示部に、設定内容が表示されます。

**設定内容表示部** 名称：スピーカー回線の名前を表示します。名称をクリックすると、名称を変更できます。

音声出力CH：スピーカー回線に接続されている音声出力chを表示します。

[回線制御]ボックス：回線制御を使用するスピーカー回線の場合、割り付けられている制御出力No.と出力遅延時間を表示します。(回線制御について)

### 回線制御について

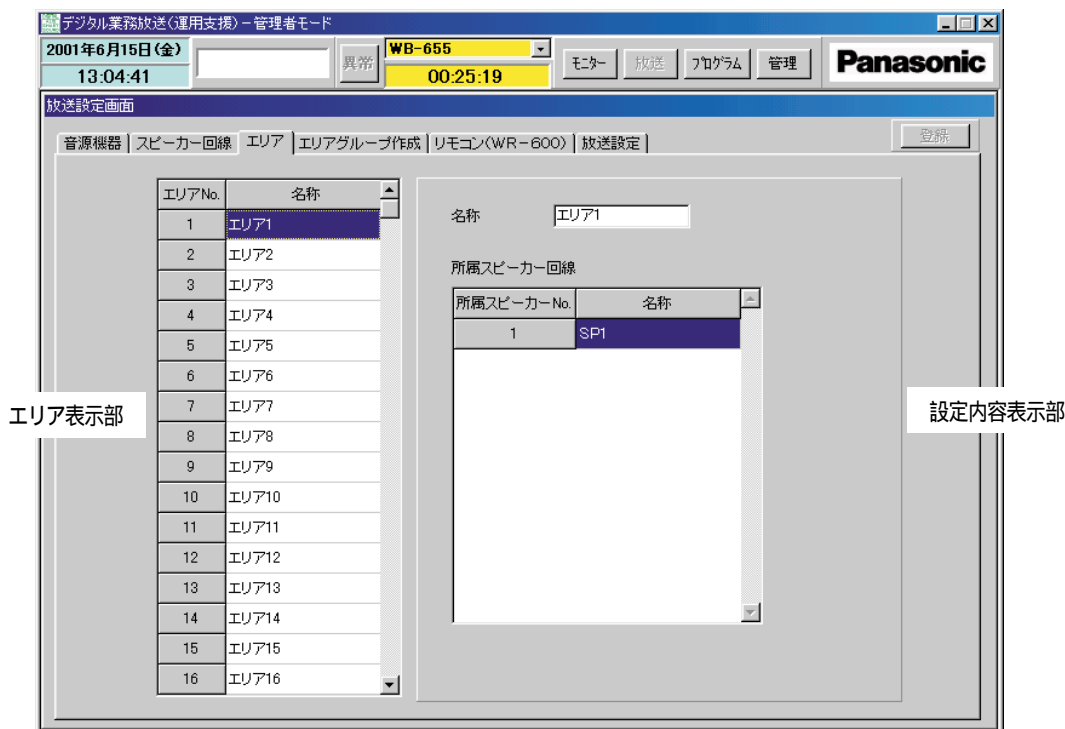
スピーカー回線と連動して制御出力をON/OFFする場合、制御される制御出力端子の番号を表示します。また、出力遅延時間は、回線制御用の制御出力をON/OFFするまでの時間を表示します。

**登録**

設定内容が登録されます。設定内容を変更した場合は必ずクリックし、設定内容を登録し直してください。

## [エリア]タブ

各エリアに設定されている設定内容を表示します。設定内容の変更も [エリア] タブで行います。



### 表示のしかた

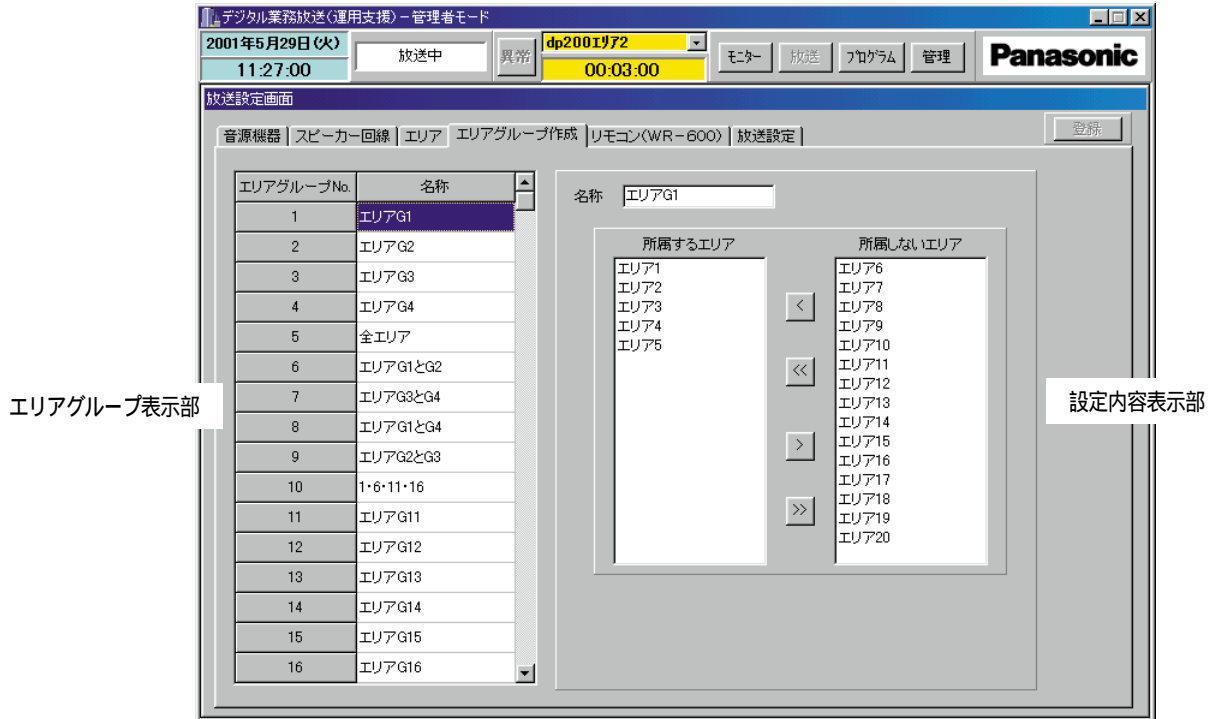
**放送** をクリックし、[エリア] タブをクリックすると表示されます。

### 画面説明

- エリア表示部** 各エリアを表示します。名称をクリックすると、設定内容表示部に設定内容が表示されます。
- 設定内容表示部** 名称：エリアの名前を表示します。名称をクリックすると、名称を変更できます。  
 所属スピーカー回線：エリアが所属するスピーカー回線を表示します。
- 登録** 設定内容が登録されます。設定内容を変更した場合は必ずクリックし、設定内容を登録し直してください。

## [エリアグループ作成]タブ

各エリアグループに設定されている内容を表示します。設定内容の変更も [ エリアグループ作成 ] タブで行います。




### 表示のしかた

**放送** をクリックし、[ エリアグループ作成 ] タブをクリックすると表示されます。


### 画面説明

**エリアグループ表示部** 各エリアグループを表示します。名称をクリックすると、設定内容表示部に設定内容が表示されます。

**設定内容表示部** 名称：エリアグループの名前を表示します。名称をクリックすると、名称を変更できます。  
 所属するエリア：選択したエリアグループに属しているエリア名を表示します。  
 所属しないエリア：所属していないエリア名を表示します。

 : 選択したエリアを、エリアグループに登録します。

 : 所属しないエリアに表示されているすべてのエリアを、エリアグループに登録します。

 : 選択したエリアをエリアグループから削除します。

 : 所属するエリアに表示されているすべてのエリアを、エリアグループから削除します。

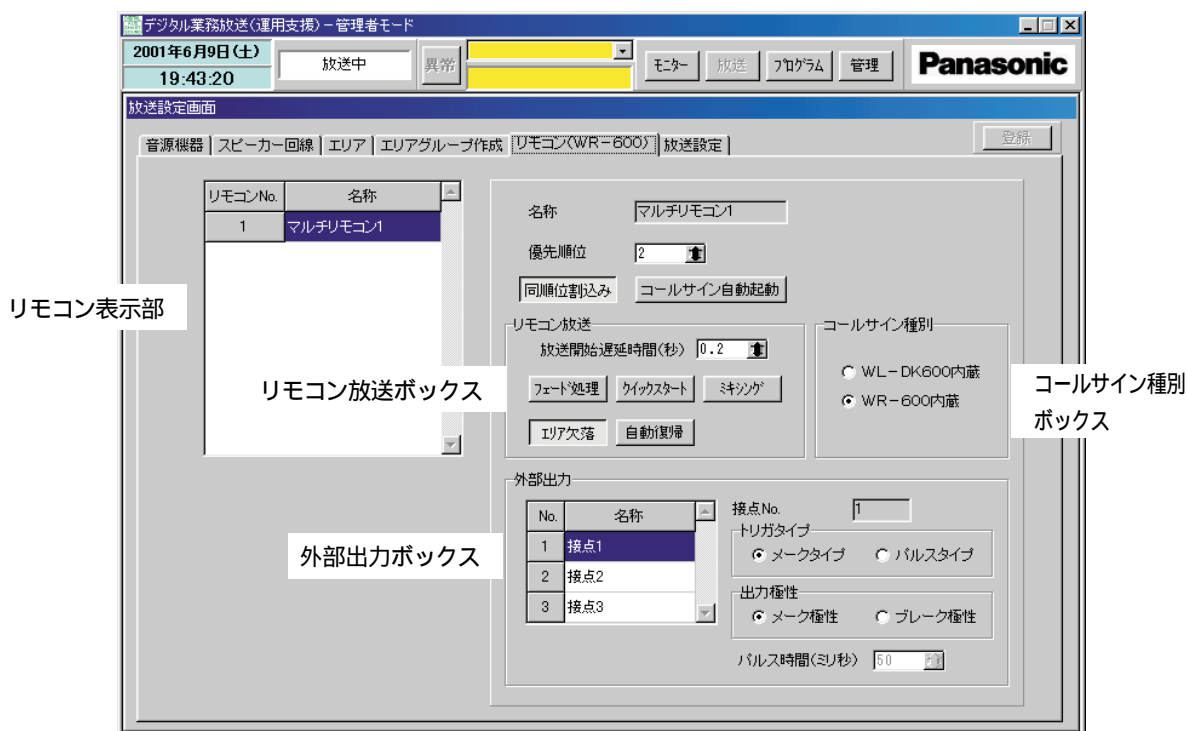
**登録**

設定内容が登録されます。設定内容を変更した場合は必ずクリックし、設定内容を登録し直してください。



## [リモコン (WR-600)] タブ

マルチリモコンマイクに関する設定内容を表示します。設定内容の変更も [リモコン (WR-600)] タブで行います。マルチリモコンマイクが設定されている場合にのみ表示されます。



### 表示のしかた

**放送** をクリックし、[リモコン (WR-600)] タブをクリックすると表示されます。

### 画面説明

**リモコン表示部** 各リモコンを表示します。名称をクリックすると、設定内容表示部に設定内容が表示されます。

**名称** マルチリモコンマイクの名前を表示します。名称を変更したい場合は、[音源機器] タブで行ってください。( [音源機器] タブ)

**優先順位** 放送先(出力エリア)が他の起動元と競合したときの優先順位を表示します。

**同順位割込み** 後から割り込んできた放送の優先順位が同じだった場合、後から割り込んできた放送を優先させるときにクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

**コールサイン自動起動** 放送開始と終了時に自動的にコールサインを放送させたいときにクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

## 放送設定画面

[リモコン放送]ボックス 放送開始遅延時間：マルチリモコンマイク [放送] ボタンを押してから、実際に放送が開始されるまでの遅延時間が表示されます。アンプなどの起動に時間がかかる場合に設定します。

**フェード処理**：マルチリモコンマイクから放送する際、リモコン自身にフェードをかけたいときにクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

**クイックスタート**：放送中の音声をフェードアウトしないで、リモコンの放送を開始したいときに、クリックします。このボタンをクリックすると放送を開始するまでの時間を短縮できます。凹んでいるときにONの状態です。

**ミキシング**：マルチリモコンマイクからの放送に、BGMのミキシングを行いたいときにクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

**エリア欠落**：放送先の一部が優先順位の高い放送に使用されている場合に、残りのエリアに放送を行う場合にクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

**自動復帰**：マルチリモコンマイクからの放送が優先順位の高い放送に切り換わった場合に、その放送が終了した後に、自動的に放送を復帰したい場合にクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

[コールサイン種別]ボックス コールサインの音源を選択します。  
WL-DK600：センターユニットの内蔵コールサインをコールサインの音源として設定します。  
WR-600：マルチリモコンマイクの内蔵コールサインをコールサインの音源として設定します。

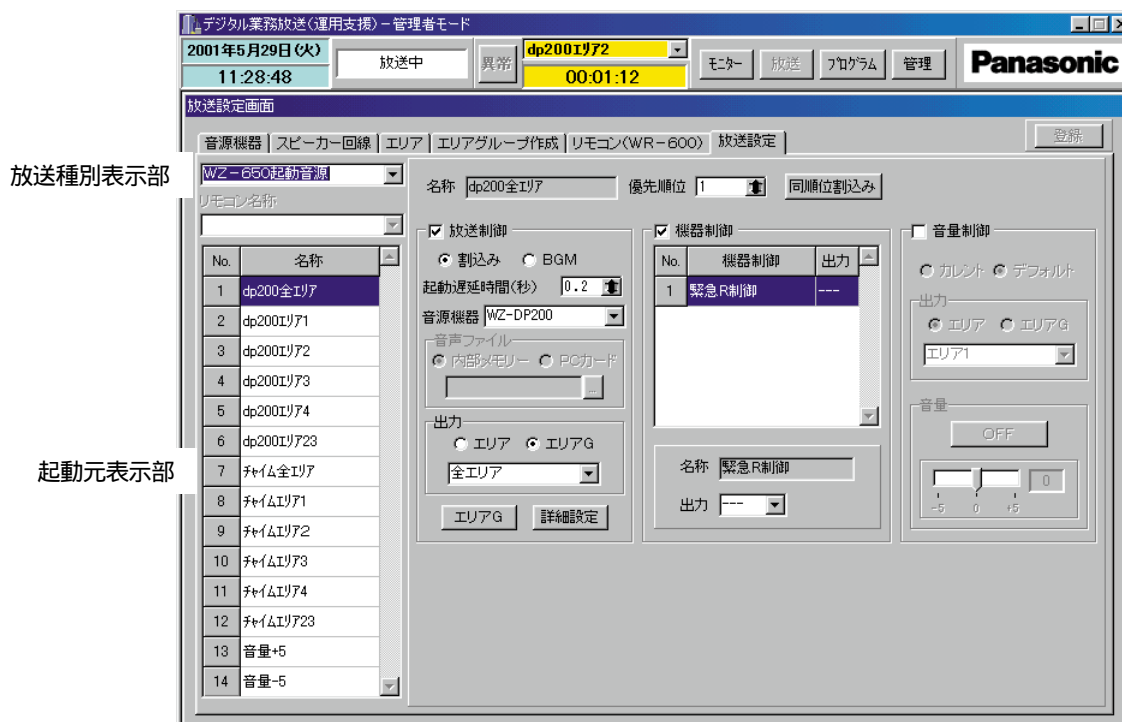
[外部出力]ボックス マルチリモコンマイク本体の接点出力に関する設定を表示します。

名称：接点の名前を表示します。  
接点No.：接点出力の番号を表示します。  
トリガタイプ：制御出力端子のトリガタイプが表示されます。  
出力極性：制御出力端子の出力極性が表示されます。  
パルス時間：制御出力端子のパルス時間が表示されます。

**登録** 設定内容が登録されます。設定内容を変更した場合は必ずクリックし、設定内容を登録し直してください。

## [放送設定] タブ


放送制御、音量制御、機器制御に関する設定内容を表示します。設定内容の変更も [放送設定] タブで行います。



## 表示のしかた

**放送** をクリックし、[放送設定] タブをクリックすると表示されます。

## 画面説明

放送種別表示部  をクリックして、放送種別を選択します。選択した放送種別に設定されている起動元が、起動元表示部に一覧で表示されます。

WZ-650 起動音源：プログラムコントローラーにより起動します。

手動起動音源：手動操作により起動します。


緊急外部制御：緊急外部制御、緊急一斉ボタンにより起動します。

本体ファンクションキー：センターユニットの機能ボタンにより起動します。

WR-600 ファンクションキー：マルチリモコンマイクの機能ボタンにより起動します。

WR-600 エリアキー：マルチリモコンマイクのエリア選択ボタンにより起動します。

「WZ-650 起動音源」はプログラムコントローラーが設定されている場合に表示されます。また、「WR-600 ファンクションキー」、「WR-600 エリアキー」はマルチリモコンマイクが設定されている場合に表示されます。これらの設定は設定支援ソフトで行います。

リモコン名称 放送種別をマルチリモコンマイクのファンクションキー（機能ボタン）またはエリアキー（エリア選択ボタン）に設定した場合、あらかじめ設定されているリモコンの名前が表示されます。複数のリモコンが設定されているときは、 をクリックして、リモコンを選択します。

## 放送設定画面

**起動元表示部** 各放送制御に設定されている起動元を表示します。名称をクリックすると、画面右側の設定内容表示部に、設定内容が表示されます。

**名称** 起動元の名前を表示します。

**優先順位** 優先順位を選択します。緊急外部制御は優先順位を設定できません。マルチリモコンマイクのエリアキー（エリア選択ボタン）は [リモコン (WR-600)] タブで設定された値が反映されます。

### 同順位割り込み


後から割り込んできた放送の優先順位が同じだった場合、後から割り込んできた放送を優先させるときをクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

[放送制御] ボックス 放送制御を [割り込み] / [BGM] のどちらかに選択します。

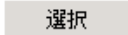
**起動遅延時間** : 起動してから実際に放送が開始されるまでの遅延時間が表示されます。起動に時間がかかる音源を使用する場合に設定します。


**音源機器** : 音源機器を選択します。

**音声ファイル** : 音源ファイルを設定します。内部メモリーとPCカードのどちらかをクリックし、保存されているファイルを選択します。音源機器に内部音源) 制御入力用) が割り当てられているときのみ有効です。

 をクリックすると、次の画面が表示されます。



- [内部メモリー音声ファイル] タブで内部メモリーの音源ファイルを選択します。
- [PCカード音声ファイル] タブでPCカードの音源ファイルを選択します。
- [ファイル名を選択し、 をクリックすると、再生する音源ファイルが設定されます。

**出力** : 放送先（出力エリア）を設定します。エリアとエリアGのどちらかを選択し、 をクリックしてエリアを選択します。複数のエリアに出力したい場合は、エリアGを選択してください。

### エリアG

: エリアグループを新規に作成する場合にクリックします。クリックすると、エリアグループ画面が表示されます。（[エリアグループ画面](#)）

### 詳細設定

: 放送制御の詳細設定を行いたいときにクリックします。クリックすると、詳細設定画面が表示されます（[詳細設定画面](#)）

- [ 機器制御 ] ボックス センターユニットに接続されている機器の制御内容を表示します。
- 名称：機器制御の名前を表示します。
- 出力：出力をON/OFF/--- で設定します。ONに設定すると、制御出力を強制的にONにします。  
OFFに設定すると、制御出力を強制的にOFFにします。---にすると、制御しません。
- [ 音量制御 ] ボックス 音量制御の種類をデフォルト / カレントのどちらかに選択します。デフォルトは初期音量に調整値を加えます。カレントは現在の音量値に調整値を加えます。
- 出力：放送先（出力エリア）を設定します。エリアとエリアGのどちらかをクリックし、エリアを選択します。
- 音量：スライダーを動かして、音量を調節します。音を出したくないときは、 をクリックします。
- 設定内容が登録されます。設定内容を変更した場合は必ずクリックし、設定内容を登録し直してください。

## エリアグループ画面








**エリアグループ** 新規に作成するエリアグループの番号を選択します。

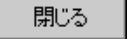
**名称** エリアグループの名前を入力します。

[所属するエリア] ボックス 新規に作成するエリアグループに、所属させるエリア名を表示します。

[所属しないエリア] ボックス 作成するエリアグループに所属していないエリア名を表示します。

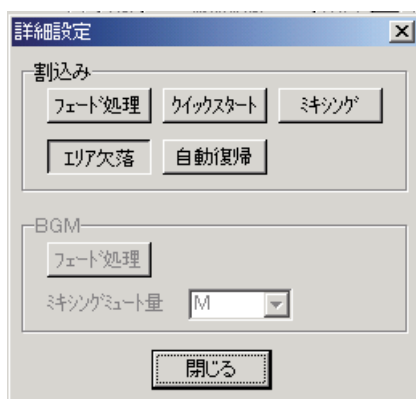
-  エリアグループに、選択したエリアを登録します。
-  所属しないエリアに表示されているすべてのエリアを、エリアグループに登録します。
-  選択したエリアをエリアグループから削除します。
-  所属するエリアに表示されているすべてのエリアを、エリアグループから削除します。

 エリアグループが追加されます。

 ウィンドウを閉じます。

## 放送詳細画面

放送の割込とBGMに関する設定を行います。



[ 割込み ] ボックス 放送制御が「割込み」に設定されている場合に設定できます。

**フェード処理** : フェードをかけたいときにクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

**クイックスタート** : 放送中の音声をフェードアウトしないで放送を開始したいときに、クリックします。このボタンをクリックすると放送を開始するまでの時間を短縮できます。凹んでいるときにONの状態です。

**ミキシング** : BGMのミキシングを行いたいときにクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

**エリア欠落** : 放送先の一部が優先順位の高い放送に使用されている場合に、残りのエリアに放送を行う場合にクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

**自動復帰** : 優先順位の高い放送に使用されている場合に、その放送が終了した後に、自動的に放送を開始したい場合にクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

[ BGM ] ボックス 放送制御が「BGM」に設定されている場合に設定できます。

**フェード処理** : BGMにフェードをかけたいときにクリックします。凹んでいるときにONの状態です。

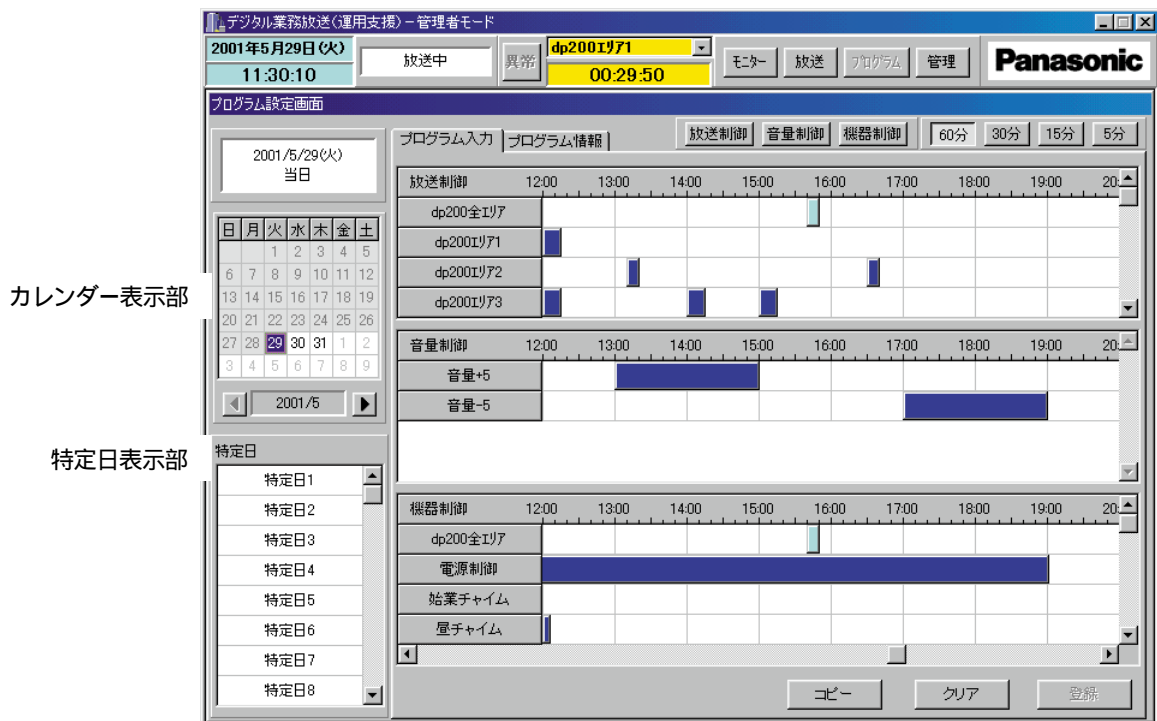
**ミキシングミュート量** : ミキシングするミュート量を表示します。  
 - (ミュート量を最大。ミキシング時の音量は0になります)  
 L (ミュート量を大。ミキシング時の音量は小になります)  
 M (ミュート量の中。ミキシング時の音量は中になります)  
 S (ミュート量を小。ミキシング時の音量は大になります)

閉じる

ウィンドウを閉じます。

# プログラム設定画面

## プログラム設定共通部



### 表示のしかた

**プログラム** をクリックすると、表示されます。

### 画面説明

**カレンダー表示部** カレンダーが月単位で表示されます。プログラムを設定したい日や曜日をクリックし、選択します。選択すると、選択した日のプログラムの内容が [プログラム入力] タブや [プログラム情報] タブに表示されます。カレンダーの日をダブルクリックすると、プログラム差換画面が表示され、プログラムの種類を設定できます。(プログラム差換画面)  
また、特定日に設定されている日付は黄緑色で表示されます。

▶ : 翌月のカレンダーを表示します。

◀ : 前月のカレンダーを表示します。

**特定日表示部** 特定日を選択します。特定日は16日分設定できます。選択すると、選択した日のプログラムの内容が [プログラム入力] タブや [プログラム情報] タブに表示されます。  
特定日の詳細はプログラムコントローラーの取扱説明書をお読みください。

**放送制御** クリックすると、放送制御画面が表示されます。放送プログラムの詳細情報を確認できます。(放送制御画面)

**音量制御** クリックすると、音量制御画面が表示されます。音量制御プログラムの詳細情報を確認できます。(音量制御画面)



### 機器制御

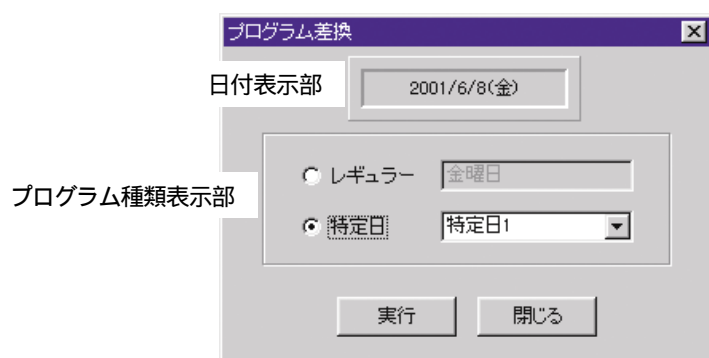
クリックすると、機器制御画面が表示されます。機器制御プログラムの詳細情報を設定・確認できます。( 機器制御画面 )

60分 30分 15分 5分

プログラム表示部の上部に表示されるタイムスケールを設定します。60分 30分 15分 5分 のいずれかのボタンをクリックします。

## プログラム差替画面

プログラムの種類を設定します。



日付表示部 ダブルクリックしたカレンダー表示部の日付を表示します。

プログラム種類表示部 プログラムの種類を選択します。[レギュラー][特定日]のどちらかにチェックを入れます。  
レギュラー：曜日プログラムのことです。指定した曜日固定のプログラムになります。  
特定日：個別に設定されているプログラムです。16の特定日から選択します。

実行

設定内容を登録します。

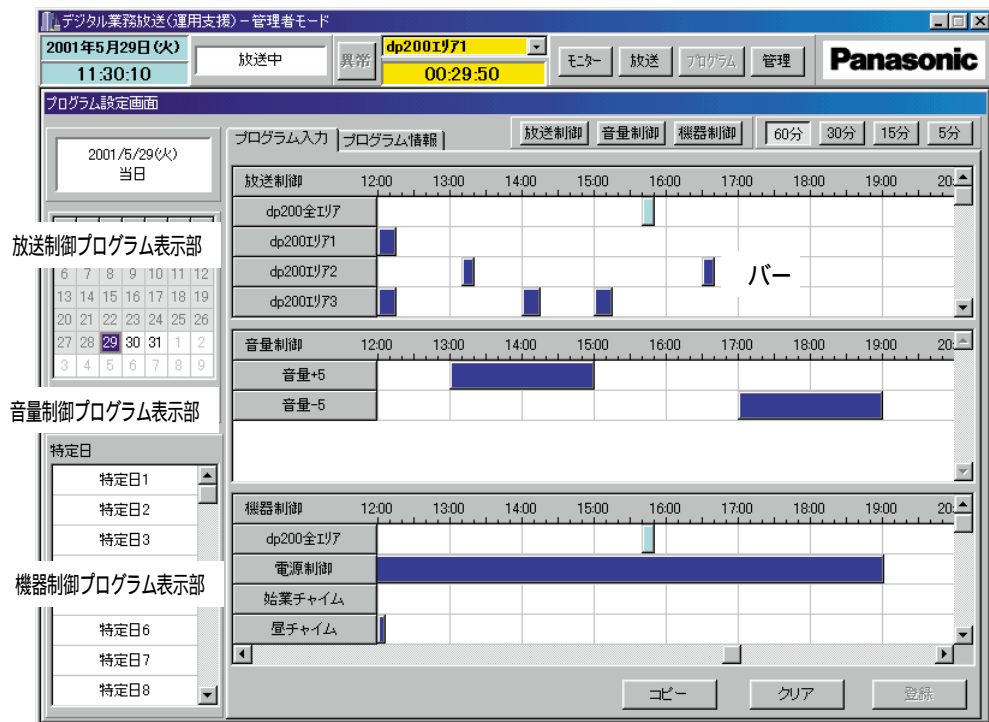
閉じる

ウィンドウを閉じます。

# プログラム設定画面

## [プログラム入力]タブ

プログラムの設定を行う画面です。放送制御のプログラム、音量制御のプログラム、機器制御のプログラムを設定します。



### 表示のしかた

**プログラム** をクリックし、[プログラム入力]タブをクリックすると表示されます。

### 画面説明

- 放送制御プログラム表示部** 放送名ごとにプログラム設定された内容をバーで表示します。バーが表示されていない空白部分をダブルクリックすると、プログラム詳細画面(放送プログラム)が表示され、プログラムを追加することができます。(プログラム詳細画面(放送プログラム))  
また、バーをダブルクリックすると、そのバー(ステップ)の詳細情報が表示されます。入力音源や放送先(出力エリア)などのプログラムの詳細を確認できます。詳細情報は変更・削除することができます。(プログラム詳細画面(放送プログラム))
- 音量制御プログラム表示部** 音量制御名ごとにプログラム設定された内容をバーで表示します。バーが表示されていない空白部分をダブルクリックすると、プログラム詳細画面(音量制御プログラム)が表示され、プログラムを追加することができます。(プログラム詳細画面(音量制御プログラム))  
また、バーをダブルクリックすると、そのバー(ステップ)の詳細情報が表示されます。放送先(出力エリア)ごとの音量制御プログラムの詳細を確認できます。詳細情報は変更・削除することができます。(プログラム詳細画面(音量制御プログラム))
- 機器制御プログラム表示部** センターユニットが制御している機器とプログラムコントローラーが制御している機器(放送制御は除く)ごとに、プログラム設定された内容をバーで表示します。バーが表示されていない空白部分をダブルクリックすると、プログラム詳細画面(機器制御プログラム)が表示され、プログラムを追加することができます。(プログラム詳細画面(機器制御プログラム))  
また、バーをダブルクリックすると、そのバー(ステップ)の詳細情報が表示されます。センターユニットが制御している機器ごとのプログラムの詳細を確認できます。詳細情報は変更・削除することができます。プログラム詳細画面(機器制御プログラム))

バーはプログラムの内容によって次のように色分けされています。

青色：個別に入力された通常のプログラムです。

水色：機器制御と同時に起動するプログラムです。

茶色：週間プログラムです。

黄緑色：繰り返しプログラムです。

コピー

プログラムをコピーするときに、クリックします。クリックすると、コピー画面が表示されます。コピーは以下の手順で行います。

1. コピー先のプログラムを表示します。
2. **コピー** をクリックします。
3. コピー画面でコピー元のプログラムを選択します。
4. **実行** をクリックします。
5. 確認画面で「はい」をクリックします。

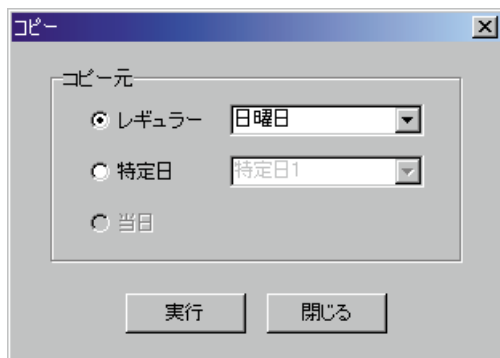
クリア


プログラムをクリアするときに、クリックします。設定されているプログラムがすべて消去されます。

登録

クリックすると、登録したプログラム内容がプログラムコントローラーに送信されます。

### コピー画面

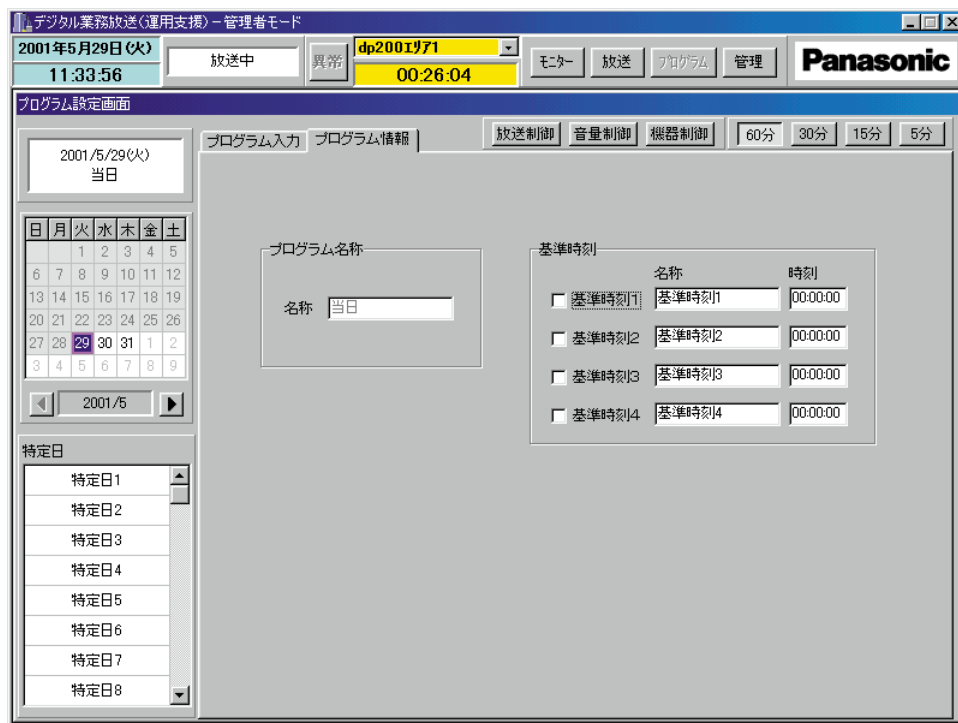


[コピー元] ボックス コピー元のプログラムを選択します。レギュラー（曜日） 特定日、当日のいずれかを選択します。レギュラー（曜日） 特定日の場合は、 をクリックして曜日、特定日を選択します。

## プログラム設定画面

### [プログラム情報]タブ

プログラムの基本情報を設定する画面です。



### 表示のしかた

**プログラム** をクリックし、[プログラム情報]タブをクリックすると表示されます。

### 画面説明

[プログラム名称]ボックス プログラムの名前を設定・表示します。特定日を選択した場合のみ、名称を変更できます。

[基準時刻]ボックス 基準時刻を設定・表示します。基準時刻は4種類まで設定できます。基準時刻は、基準となる時刻を決めて、その時刻との相対時刻によってプログラムを作成するときに使用します。例えば、開店時刻を基準時刻として設定し、開店の1分前から3分後まで放送するといった設定が可能になります。開店時刻を基準時刻として設定しておく、開店時刻を変更しても、放送スケジュールも自動的に基準時刻に合わせて変更されます。

# プログラム詳細画面(放送プログラム)

機器制御	出力
1 SP1	---
2 SP2	---
3 SP3	---

## 表示のしかた

プログラム設定画面 ([プログラム入力] タブ) の放送制御表示部で、バーが表示されていない空白部分またはバーをダブルクリックすると表示されます。

## 画面説明

**名称** プログラムのステップを入力する対象となる放送名を選択します。バーをダブルクリックして表示した場合は、選択できません。

[開始時刻] ボックス をクリックして (基準時刻) または (時刻指定) を選択します。基準時刻は [プログラム情報] タブで設定した基準時刻を選択します。

- 基準時刻を選択した場合：基準時刻から前 / 後の相対時刻を入力します。前 / 後のどちらかのラジオボタンをクリックし、相対時刻を入力します。
- 時刻指定を選択した場合：開始時刻を絶対時間で入力します。

[終了時刻] ボックス をクリックして (基準時刻) または (時刻指定) を選択します。基準時刻は [プログラム情報] タブで設定した基準時刻を選択します。

- 基準時刻を選択した場合：基準時刻から前 / 後の相対時刻を入力します。前 / 後のどちらかのラジオボタンをクリックし、相対時刻を入力します。
- 時刻指定を選択した場合：終了時刻を絶対時間で入力します。

[繰返しプログラム] ボックス 開始時刻～終了時刻の間で同じステップを繰り返したいときにチェックを入れ、ON時間、繰返し間隔を入力します。例えば、9時～17時まで1時間間隔で5秒間、チャイムを放送したい場合、ON時間に5秒、繰返し間隔に1時間を入力します。

ON時間 : 放送時間を入力します。

繰返し間隔 : 放送を繰り返す間隔を入力します。

- 重要**
- 繰返しプログラムのステップとステップの間に、新たにステップは作成できません。
  - 入力音源がWZ-DP100/200の場合、開始 / 終了時刻に日付変更時刻を設定することはできません。また、各ステップの間隔を2秒以上空ける必要があります。


## プログラム詳細画面（放送プログラム）

[週間プログラム] ボックス 複数の曜日に同一のステップをプログラムしたいときに、チェックを入れます。設定したい曜日にチェックを入れます。特定日または当日のプログラムの場合は、グレー表示になり、操作できません。

[放送制御] ボックス ステップを登録している放送の放送制御に関する詳細情報を表示します。

種別：割込またはBGMが表示されます。

入力音源：入力音源を表示します。

曲名：放送する曲名（音声ファイル名）が設定されている場合、曲名を表示します。入力音源がWZ-DP100/200の場合、 をクリックして曲名を選択します。クリックすると曲名画面が表示されます。（曲名画面）


エリア：放送先を表示します。

[機器制御] ボックス センターユニットに接続されている機器への制御内容を表示します。


名称：機器制御の名前を表示します。

出力：各制御出力に対してON/OFF/--（何もしない）を表示します。

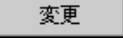
追加

ステップを追加登録する場合にクリックします。プログラム設定画面でバーが表示されていない空白部分をダブルクリックして、本画面を表示した場合に  が表示されます。さらにステップを追加するには、この画面を閉じずに続けて入力します。

削除

選択したステップを削除する場合にクリックします。プログラム設定画面でバーをクリックして、本画面を表示した場合に、 が表示されます。

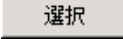
変更

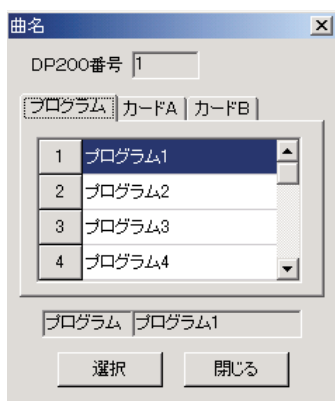
ステップの設定内容を変更する場合にクリックします。プログラム設定画面でバーをクリックして、本画面を表示した場合に、 が表示されます。

閉じる

ウィンドウを閉じます。

### 曲名画面

WZ-DP100/200 から呼び出される曲番号に対応する曲名が一覧で表示されます。曲名を選択し、 をクリックします。




# プログラム詳細画面（音量制御プログラム）

## 表示のしかた


プログラム設定画面（[プログラム入力]タブ）の音量制御表示部で、バーが表示されていない空白部分またはバーをダブルクリックすると、表示されます。

## 画面説明

名称 プログラムのステップを入力する対象となる音量制御名を選択します。バーをダブルクリックして表示した場合は、選択できません。

[開始時刻]ボックス  をクリックして（基準時刻）または（時刻指定）を選択します。基準時刻は[プログラム情報]タブで設定した基準時刻を選択します。

- 基準時刻を選択した場合：基準時刻から前/後の相対時刻を入力します。前/後のどちらかのラジオボタンをクリックし、相対時刻を入力します。
- 時刻指定を選択した場合：開始時刻を絶対時間で入力します。

[終了時刻]ボックス  をクリックして（基準時刻）または（時刻指定）を選択します。基準時刻は[プログラム情報]タブで設定した基準時刻を選択します。

- 基準時刻を選択した場合：基準時刻から前/後の相対時刻を入力します。前/後のどちらかのラジオボタンをクリックし、相対時刻を入力します。
- 時刻指定を選択した場合：終了時刻を絶対時間で入力します。

[繰返しプログラム]ボックス 開始時刻～終了時刻の間で同じステップを繰り返したいときにチェックを入れ、ON時間、繰返し間隔を入力します。例えば、9時～17時まで2時間間隔で1時間、音量を制御したい場合、ON時間に1時間、繰返し間隔に2時間を入力します。

ON時間 : 音量を制御したい時間を入力します。

繰返し間隔 : 音量の制御を繰り返す間隔を入力します。

**重要** 繰り返しプログラムのステップとステップの間に、新たにステップは作成できません。

## プログラム詳細画面（音量制御プログラム）

---

- [週間プログラム] ボックス 複数の曜日に同一のステップをプログラムしたいときに、チェックを入れます。設定したい曜日にチェックを入れます。特定日と当日のプログラムの場合は、グレー表示になり、操作できません。
- [音量制御] ボックス ステップを登録している音量制御に関する詳細情報を表示します。
- エリア：放送先（出力エリア）を表示します。  
音量：音量レベルを表示します。放送設定画面の [放送設定] タブで音量を「OFF」に設定した場合は、「ミュート」と表示されます。
- 追加** ステップを追加登録する場合にクリックします。プログラム設定画面でバーが表示されていない空白部分をダブルクリックして、本画面を表示した場合に **追加** が表示されます。さらにステップを追加するには、この画面を閉じずに続けて入力します。
- 削除** 選択したステップを削除する場合にクリックします。プログラム設定画面でバーをクリックして、本画面を表示した場合に、 **削除** が表示されます。
- 変更** ステップの設定内容を変更する場合にクリックします。プログラム設定画面でバーをクリックして、本画面を表示した場合に、 **変更** が表示されます。
- 閉じる** ウィンドウを閉じます。




# プログラム詳細画面（機器制御プログラム）

## 表示のしかた


プログラム設定画面（[プログラム入力]タブ）の機器制御表示部で、バーが表示されていない空白部分またはバーをダブルクリックすると、表示されます。

## 画面説明

名称 プログラムのステップを入力する対象となる機器制御名を選択します。

[開始時刻]ボックス  をクリックして（基準時刻）または（時刻指定）を選択します。基準時刻は[プログラム情報]タブで設定した基準時刻を選択します。

- 基準時刻を選択した場合：基準時刻から前/後の相対時刻を入力します。前/後のどちらかのラジオボタンをクリックし、相対時刻を入力します。
- 時刻指定を選択した場合：開始時刻を絶対時間で入力します。

[終了時刻]ボックス  をクリックして（基準時刻）または（時刻指定）を選択します。基準時刻は[プログラム情報]タブで設定した基準時刻を選択します。

- 基準時刻を選択した場合：基準時刻から前/後の相対時刻を入力します。前/後のどちらかのラジオボタンをクリックし、相対時刻を入力します。
- 時刻指定を選択した場合：終了時刻を絶対時間で入力します。

[繰返しプログラム]ボックス 開始時刻～終了時刻の間で同じステップを繰り返したいときにチェックを入れ、ON時間、繰返し間隔を入力します。例えば、9時～17時まで1時間間隔で5分間、機器を制御したい場合、ON時間に5分、繰返し間隔に1時間を入力します。

ON時間 : 機器を制御したい時間を入力します。

繰返し間隔 : 機器の制御を繰り返す間隔を入力します。

**重要** 繰返しプログラムのステップとステップの間に、新たにステップは作成できません。

## プログラム詳細画面（機器制御プログラム）

---

[週間プログラム]ボックス 複数の曜日に同一のステップをプログラムしたいときに、チェックを入れます。設定したい曜日にチェックを入れます。特定日と当日のプログラムの場合は、グレー表示になり、操作できません。

追加

ステップを追加登録する場合にクリックします。プログラム設定画面でバーが表示されていない空白部分をダブルクリックして、本画面を表示した場合に **追加** が表示されます。さらにステップを追加するには、この画面を閉じずに続けて入力します。

削除

選択したステップを削除する場合にクリックします。プログラム設定画面でバーをクリックして、本画面を表示した場合に、 **削除** が表示されます。

変更

ステップの設定内容を変更する場合にクリックします。プログラム設定画面でバーをクリックして、本画面を表示した場合に、 **変更** が表示されます。

閉じる

ウィンドウを閉じます。

# 放送制御画面

## [入力音源]タブ

入力音源ごとの放送プログラムを表示します。

音源機器表示部

プログラム内容表示部

タイムライン

No.	開始時刻	終了時刻	放送名	入力音源	出力エリア	曲名
16	13:10:00	13:20:00	dp200エリア2	WZ-DP200	エリアG2	
17	14:00:00	14:03:00	チャーム全エリア	WZ-245(チャーム)	全エリア	
18	14:00:00	14:10:00	dp200エリア2	WZ-DP200	エリアG2	
19	14:50:00	15:00:00	dp200エリア2	WZ-DP200	エリアG2	
20	15:00:00	15:03:00	チャーム全エリア	WZ-245(チャーム)	全エリア	
21	15:00:00	15:15:00	dp200エリア1	WZ-DP200	エリアG1	

テキスト保存 閉じる

## 表示のしかた

プログラム設定画面で **放送制御** をクリックすると、表示されます。

## 画面説明

音源機器表示部 入力音源を表示します。

タイムライン 各入力音源の今日のプログラムを、バーで表示します。バーにマウスを合わせると、そのバー(ステップ)の詳細情報が表示されます。バーをダブルクリックすると、プログラム詳細画面(放送プログラム)が表示されます。ただし、設定内容の変更はできません。(プログラム詳細画面(放送プログラム))

放送種類 : dp200エリア1  
時間 : 10:00:00~15:00:00  
入力音源 : WZ-DP200  
出力エリア : エリアG1  
曲名 : プログラム2  
機器制御 : なし

放送種類 : 放送名を表示します。

時間 : 放送の開始時刻~終了時刻

入力音源 : 入力音源を表示します。

出力エリア : 放送先を表示します。

曲名 : 放送する曲名が設定されている場合、曲名が表示されます。(入力音源がWZ-DP100/200のときのみ表示します)

機器制御 : 放送と同時に起動する機器制御のあり/なしを表示します。

## 放送制御画面

---

プログラム内容表示部 プログラムの設定内容を表形式で表示します。  
No. : プログラムNo.を表示します。  
開始時刻 : 放送開始時刻を表示します。  
終了時刻 : 放送終了時刻を表示します。  
放送名 : 放送名を表示します。放送名は放送設定画面で設定します。  
入力音源 : 入力音源を表示します。  
出力エリア : 放送先を表示します。  
曲名 : 放送する曲名が設定されている場合、曲名を表示します。(入力音源がWZ-DP100/200の  
ときのみ表示します)

**重要** 設定内容の確認のみできます。設定内容の変更はできません。

**テキスト保存** プログラムの内容をテキスト形式に変換して保存します。プログラムデータを印刷したい場合などに使用してください。

**閉じる** ウィンドウを閉じます。

## [出力エリア]タブ

出力エリアごとの放送プログラムを表示します。

No.	開始時刻	終了時刻	放送名	入力音源	出力エリア	曲名
1	08:10:00	08:13:00	dp200全エリア	WZ-DP200	全エリア	カードA1
2	08:20:00	08:23:00	dp200全エリア	WZ-DP200	全エリア	カードA2
3	08:30:00	08:33:00	チャーム全エリア	WZ-245(チャーム)	全エリア	
4	11:45:00	11:48:00	チャームエリア1	WZ-245(チャーム)	エリアG1	
5	12:00:00	12:03:00	チャームエリア23	WZ-245(チャーム)	エリアG2とG3	
6	12:15:00	12:18:00	dp200エリア1	WZ-DP200	エリアG1	カードA3

### 表示のしかた

プログラム設定画面で **放送制御** をクリックすると、表示されます。表示された放送制御画面の [出力エリア] タブをクリックすると、表示されます。

### 画面説明

出力エリア表示部 出力エリアを表示します。

タイムライン 各出力エリアのプログラムをバーで表示します。バーにマウスを合わせると、そのバー（プログラム）の詳細情報が表示されます。また、バーをダブルクリックすると、プログラム詳細画面（放送プログラム）が表示されます。ただし、設定内容の変更はできません。（プログラム詳細画面（放送プログラム））

放送種類 : dp200エリア1  
 時間 : 10:00:00~15:00:00  
 入力音源 : WZ-DP200  
 出力エリア : エリア61  
 曲名 : プログラム2  
 機器制御 : なし

放送種類 : 放送名を表示します。放送名は放送設定画面で設定します。 放送設定画面

時間 : 放送の開始時刻～終了時刻

入力音源 : 入力音源を表示します。

曲名 : 放送する曲名が設定されている場合、曲名が表示されます。（入力音源がWZ-DP100/200のときのみ表示します）

出力エリア : 放送先を表示します。

機器制御 : 放送と同時に起動する機器制御のあり/なしを表示します。

## 放送制御画面

---

プログラム内容表示部 プログラムの設定内容を表形式で表示します。

No. : プログラムNo.を表示します。

開始時刻 : 放送開始時刻を表示します。

終了時刻 : 放送終了時刻を表示します。

放送名 : 放送名を表示します。放送名は放送設定画面で設定します。

入力音源 : 入力音源を表示します。

出力エリア : 放送先を表示します。

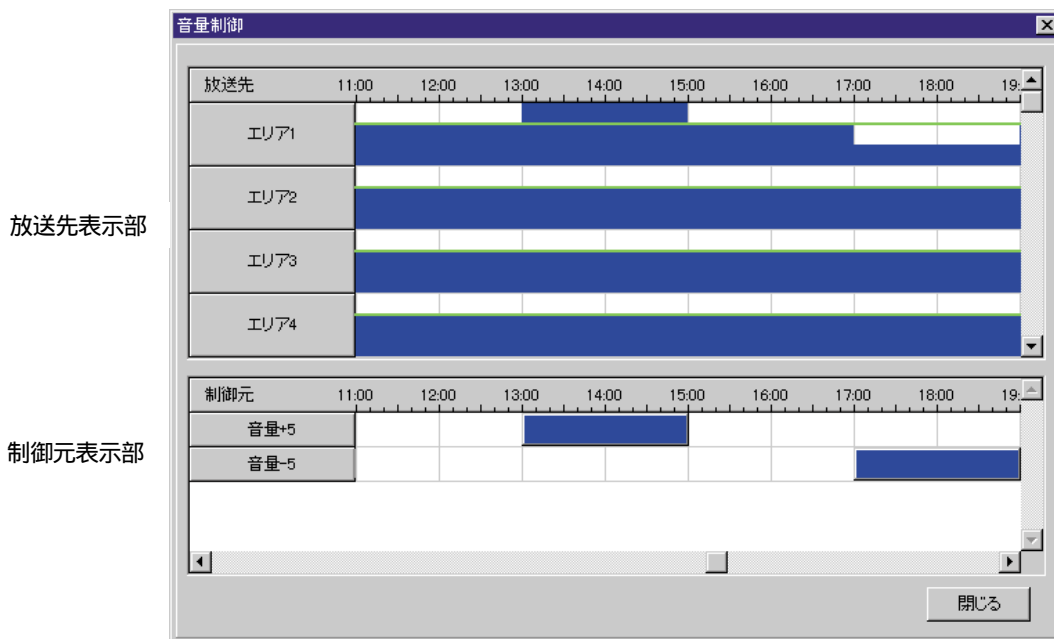
曲名 : 放送する曲名が設定されている場合、曲名を表示します（入力音源がWZ-DP100/200のときのみ表示します）

**重要** 設定内容の確認のみできます。設定内容の変更はできません。

**テキスト保存** プログラムの内容をテキスト形式に変換して保存します。プログラムデータを印刷したい場合などに使用してください。

**閉じる** ウィンドウを閉じます。

# 音量制御画面



## 表示のしかた

プログラム設定画面で **音量制御** をクリックすると、表示されます。

## 画面説明

**放送先表示部** 放送先（出力エリア）ごとにプログラム設定された音量レベルをバーで表示します。

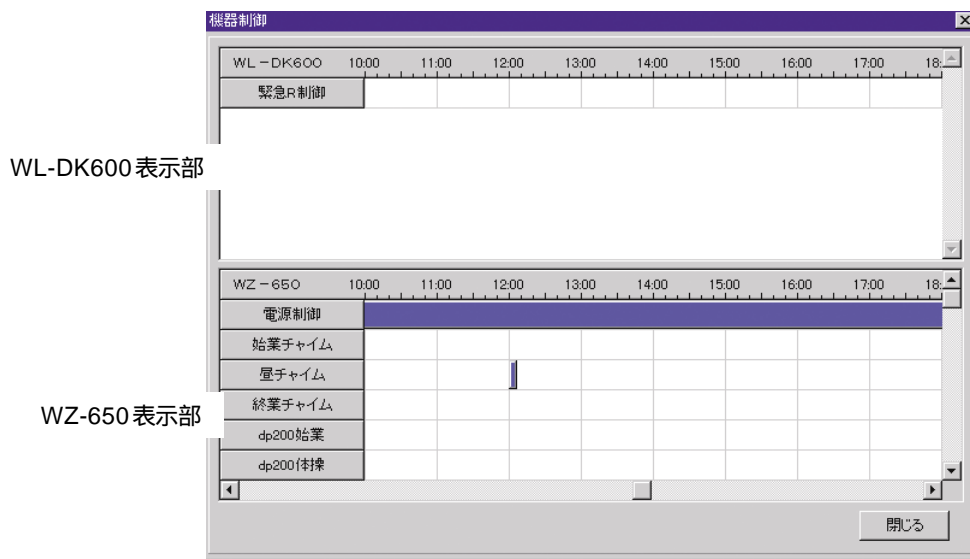
**制御元表示部** 音量制御ごとのプログラム設定内容をバーで表示します。

**重要** 音量制御画面では、設定内容の確認のみできます。設定内容の変更はできません。

閉じる

ウィンドウを閉じます。

# 機器制御画面



## 表示のしかた

プログラム設定画面で **機器制御** をクリックすると、表示されます。

## 画面説明

WL-DK600 表示部 センターユニットが制御している機器のプログラム設定内容をバーで表示します。

WZ-650 表示部 プログラムコントローラーが制御している（放送制御を除く）機器のプログラム設定内容をバーで表示します。

**重要** 機器制御画面では、設定内容の確認のみできます。設定内容の変更はできません

閉じる

ウィンドウを閉じます。



# 管理画面

## [音声ファイル操作]タブ

センターユニットの内部メモリー、PCカードの音源ファイルを表示します。



### 表示のしかた

**管理** をクリックすると、表示されます。

### 画面説明

- [内部メモリーの音声ファイル]ボックス センターユニットの内部メモリーに保存されている音源ファイルを一覧で表示します。音声ファイルをクリックすると、画面右の [ファイル名] に表示されます。
- [PCカードの音声ファイル]ボックス センターユニットのPCカードに保存されている音源ファイルを一覧で表示します。音声ファイルをクリックすると、画面右の [ファイル名] に表示されます。

**ファイル名** 画面左の [内部メモリーの音声ファイル] [PCカードの音声ファイル] で音声ファイルを選択すると、選択されたファイルのファイル名が表示されます。

**更新日時** 画面左の [内部メモリーの音声ファイル] [PCカードの音声ファイル] で音声ファイルを選択すると、選択されたファイルの更新日時が表示されます。

**再生時間** 画面左の [内部メモリーの音声ファイル] [PCカードの音声ファイル] で音声ファイルを選択すると、選択されたファイルの再生時間が表示されます。

**コールサイン登録** 選択した音声ファイルをコールサインとして登録します。コールサインとして登録できる音声は5秒以内の音声ファイルです。クリックすると、登録画面が表示されます。(登録画面)

**重要** お買い上げ時のコールサインに戻りたいときは、販売店にご相談ください。センターユニットの初期化の操作では、コールサインはお買い上げ時の音には戻りません。

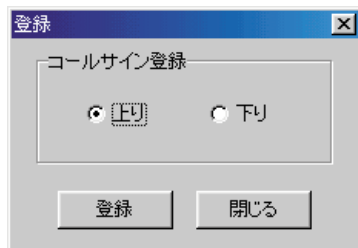
## 管理画面

---

- 変更** ファイル名を変更したいとき、クリックします。
- コピー** クリックすると、選択したファイルをコピーします。内部メモリーに保存されているファイルを選択した場合は、PCカードへコピーします。PCカードに保存されているファイルを選択した場合は、内部メモリーへコピーします。
- 削除** クリックすると、選択したファイルを削除します。
- 最新表示** 内部メモリー、PCカードに保存されている音声ファイルの内容を更新して、最新の情報を表示します。

## 登録画面

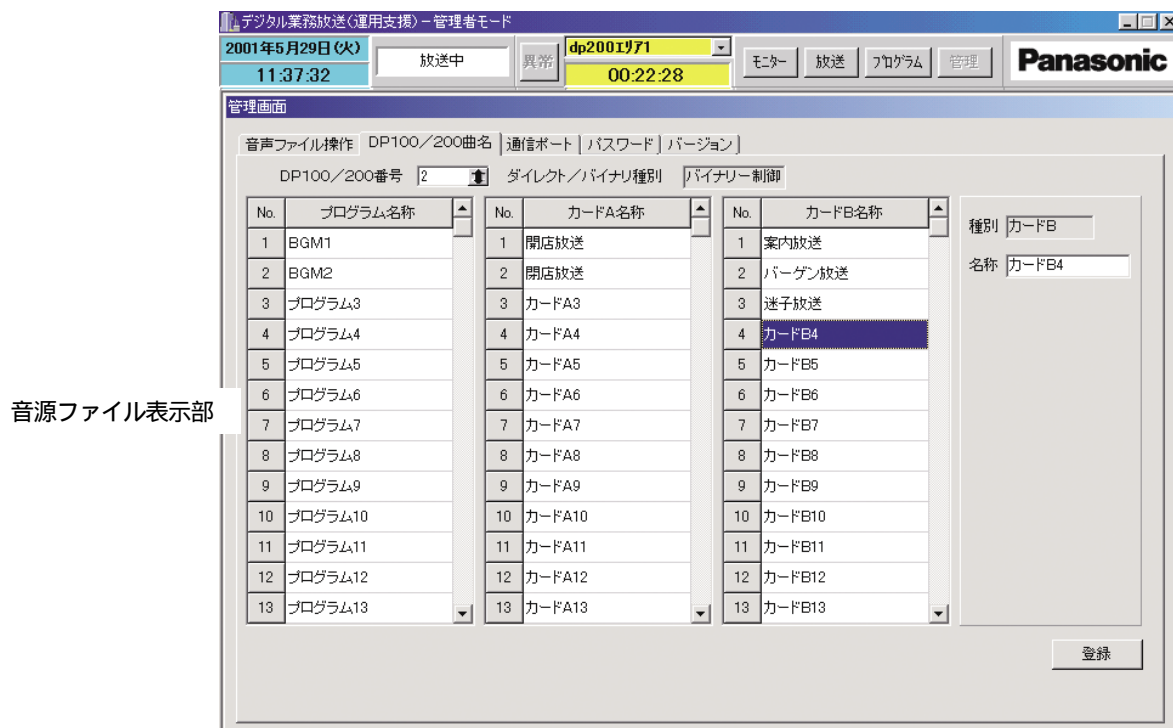
コールサインの上りと下りを設定します。



- 登録** コールサインの上り/下りを登録します。クリック後、約10秒後に登録が完了になります。
- 閉じる** ウィンドウを閉じます。

## [DP100 / DP200 曲名]タブ

デジタルIC プレーヤー(WZ-DP100)またはデジタルIC レコーダー(WZ-DP200)が接続されている場合に表示されます。デジタルIC プレーヤー (またはレコーダー) のカードに保存されている音源ファイルやプログラム内容を確認できます。



音源ファイル表示部

### 表示のしかた

**管理** をクリックし、[DP100 / 200 曲名] タブをクリックします。

### 画面説明

**重要** [DP100 / 200 曲名] タブはWZ-DP100/200を接続していないと表示されません。

DP100/200 番号 WZ-DP100/200 が接続されている場合、番号を表示します。

ダイレクト/バイナリ選択 WZ-DP100またはWZ-DP200の制御入力端子の動作モードを表示します。動作モードの詳細はデジタルIC プレーヤー / レコーダーの取扱説明書をお読みください。

音源ファイル表示部 WZ-DP100/200のカードに保存されている音源ファイルやプログラム内容を一覧で表示します。

種別 ダイレクトまたはバイナリが表示されます。WZ-DP100またはWZ-DP200の制御入力端子の動作モードを表示します。

名称 音源ファイル表示部で選択したファイル名が表示されます。選択したファイルの曲名を入力します。

登録

曲名が登録されます。

### DP100/200 曲名のデータについて

曲名のデータは、運用支援ソフトの実行ファイル (DKCNT.exe) があるフォルダ内の「Data」とフォルダに保存されています。ファイル名は「PC.srv」です。

バックアップするときは、このファイルをコピーしてください。

また、別の曲名データのファイルを読み込む場合は、ファイル名を「PC.srv」にし、運用支援ソフトの実行ファイル (DKCNT.exe) があるフォルダ内の「Data」フォルダに保存してください。その際、元のファイルは別の名前に変更しておいてください (日付を入力したファイル名にすることをお勧めします。例：PC0529.srv) 名前を変更せずに、別の曲名データのファイルを保存すると、上書きされてしまいます。

## [通信ポート]タブ

本ソフトウェアがセンターユニットと通信するために使用するポートを設定します。



### 表示のしかた

**管理** をクリックし、[通信ポート]タブをクリックすると表示されます。

### 画面説明

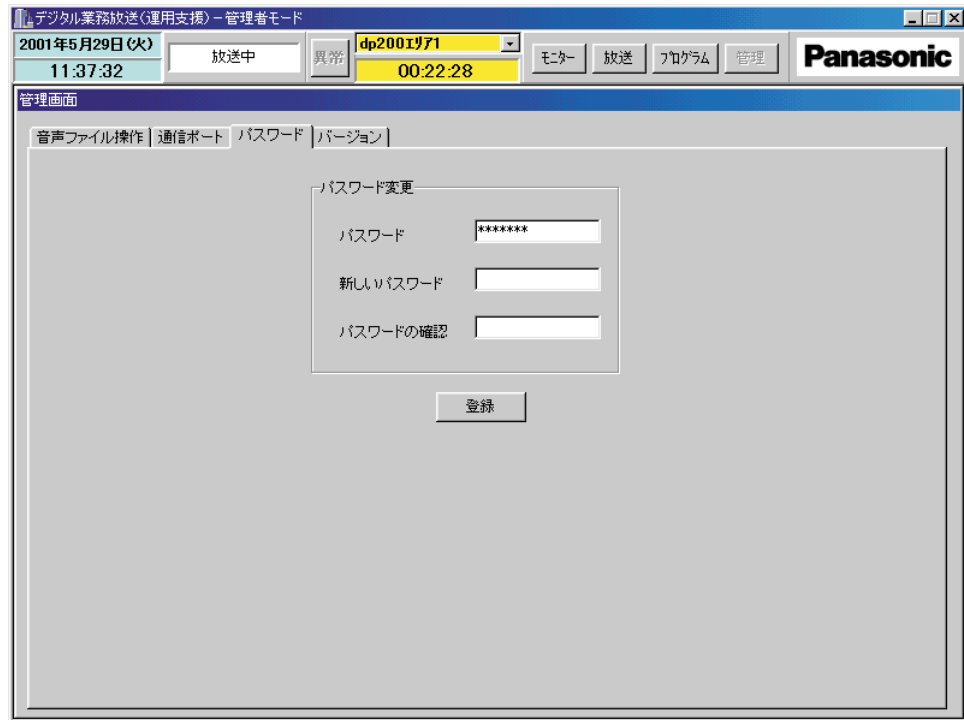
[ポート選択]ボックス 通信ポートを選択します。使用できるポートは、PCのハードウェア構成によって異なります。

**登録**

設定内容を変更した場合、クリックします。運用支援ソフトが使用する通信ポートを登録します。

### [パスワード]タブ

パスワードを変更する画面です。運用支援ソフト起動時に表示されるパスワード入力画面で入力します。



### 表示のしかた

**管理** をクリックし、[パスワード]タブをクリックすると表示されます。

### 画面説明

- [パスワード変更]ボックス
- パスワード：現在設定されているパスワードを入力します。
  - 新しいパスワード：新しいパスワードを入力します。半角英数字8～16文字で設定してください。
  - パスワードの確認：新しいパスワードを再度入力します。

**重要** [パスワード]タブは管理者モードで起動したときのみ表示されます。ユーザーモードで起動したときは、表示されません。

**登録**

パスワードが登録されます。新しいパスワードとパスワードの確認に入力したパスワードが一致した場合に登録できます。

## [バージョン]タブ

運用支援ソフトのバージョンを確認する画面です。



### 表示のしかた

**管理** をクリックし、[バージョン]タブをクリックすると表示されます。

### 画面説明

[バージョン]ボックス 運用支援ソフトのバージョン情報を表示します。

# インストールのしかた

---

運用支援ソフトは次の手順でインストールします。

**重要** WindowsNT をお使いの場合は、運用支援ソフトをインストールする前に、Administrator のメンバーとしてログオンしておいてください。

- 1** CD-ROM に納められている「Setup.exe」を実行します。  
インストールプログラムが起動します。
- 2** 操作画面の指示に従ってインストールする。  
標準設定のままインストールした場合、運用支援ソフトは「C: ¥Program Files: ¥WL-DK600 支援ソフト ¥運用支援」の下にインストールされます。  
また、タスクバーメニューの「プログラム」内に「WL-DK600 支援ソフトウェア」 - 「WL-DK600 運用支援」が追加されます。

## アンインストールのしかた

運用支援ソフトが不要になったときは、次の手順で削除（アンインストール）してください。

- 1** 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」を実行する。
- 2** 「WL-DK600 支援ソフトウェア」を選択し、[ 変更 / 削除 ] ボタンをクリックする。  
アンインストールプログラムが起動します。
- 3** 操作画面の指示に従ってアンインストールを行う。  
WL-DK600 支援ソフトウェアが削除されます。



**便利メモ**（おぼえのため、記入されると便利です。）

お 買 い 上 げ 年 月 日	年 月 日	品番 <b>WL-AS60</b>
販 売 店 名		☎ ( ) -

松下電器産業株式会社  
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部  
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎(045)932-1231(大代表)  
N0601-0 A8QA5753AN